

＜ 本 部 ＞

1. 法人の概要

所在地 宮崎市清水2丁目8番7号 代表者 理事長 村田 隆 司
 法人認可 昭和27年5月20日 厚生省宮社第347号 法人登記 昭和27年5月31日

2. 法人が行う事業

第1種社会福祉事業

救護施設 すみよしの設置経営 児童養護施設 みんなの設置経営

第2種社会福祉事業

保育所

中央保育園の設置経営 天神の森きらら保育園の設置経営 波島保育園の設置経営
 広原保育園の設置経営 住吉中央保育園の設置経営 住吉東保育園の設置経営
 富吉保育園の設置経営 住吉南保育園の設置経営 高千穂乳児保育園の設置経営
 一時預り事業の経営 生計困難者に対する相談支援事業

3. 定款変更の状況

変 更 内 容	変更認可年月日
賠償責任の免除について規定	令和2年7月13日

4. 役員等の状況

- 1) 理事 定数 6～7名 現員数 7名 任期 令和元年6月24日～令和3年度定時評議員会終結の時
 ・村田 隆司 (社会福祉経験者) ・長田 一郎 (地域福祉関係者) ・松崎 元春 (地域福祉関係者)
 ・中武 英則 (地域福祉関係者) ・井星 弘規 (地域福祉関係者) ・藤久保 好子 (住吉中央保育園園長)
 ・中村 秀子 (みんなの施設長)
- 2) 監事 定数2名 任期 令和元年6月24日～令和3年度定時評議員会終結の時
 ・山口 ヤス子 (社会福祉経験者) ・小掠 聖 (社会福祉経験者)
- 3) 評議員 定数 7～9名 現員数 8名 任期 平成29年4月1日～令和3年度定時評議員会終結の時
 ・岡林 良一 (地域福祉関係者) ・大川 厚志 (地域福祉関係者) ・市原 泰紘 (地域福祉関係者)
 ・飯干 るみ子 (地域福祉関係者) ・中川 幸子 (地域福祉関係者) ・児玉 孝子 (社会福祉経験者)
 ・平本 洋子 (地域福祉関係者) ・野坂 敬 (宮崎学園短期大学 元教授)
- 4) 第三者委員 3名 任期 令和2年11月29日～令和4年11月28日
 ・飯干 逸雄 (元北部自治会長) ・瀬野 ちす (民生・児童委員) ・岡田眞喜子 (民生・児童委員)

5. 役員会等開催状況

◎ 理事会 現員数7名 5 回開催

開催日	出席数	議 案 等
R2. 6/8	理事7名 監事2名	① 令和元年度事業結果及び決算報告について ② 就業規則の一部改正について ③ 給与規程の一部改正について ④ 令和2年度収支補正予算について ⑤ 定款変更について ⑥ 定時評議員会について 報告事項 第1号 理事長業務執行状況について 第2号 社会福祉充実残額算定結果について
R2. 8/28	理事7名 監事2名	① 施設長の選任について ② 就業規則の一部改正について 報告事項 新型コロナウイルス感染症の現状について
R2. 11/13	理事6名 監事2名	① 令和2年度収支補正予算について ② みんなの「地域小規模児童養護施設」 ③ 高千穂乳児保育園の所在地について 設置運営について ④ 給与規程の一部改正について ⑤ 令和3年度業務委託等の契約について 報告事項 第1号 理事長業務執行状況について
R3.2/26	理事7名 監事2名	① 処遇改善一時金等について ② 令和2年度収支補正予算について ③ 運営規程等の一部改正について ④ 令和3年度業務委託等の契約について ⑤ 幹部職員配置換えについて 報告事項 新型コロナウイルス感染症関係について
R3. 3/26	理事7名 監事2名	① 令和2年度最終補正予算について(案) ② 令和3年度事業計画及び当初予算について(案) ③ 組織内規の一部改正について ④ 職員就業規則等の一部改正について ⑤ 給与規程の一部改正について ⑥ 経理規程の一部改正について ⑦ 役員賠償責任補償契約について ⑧ 施設整備計画について 報告事項 人事異動について

◎ 評議員会 現員数 8名 1 回開催

開催日	出席数	決議事項等	
R2. 6/24	評議員7名 監事2名	① 決算の承認の件について 報告事項 事業報告の件について	② 定款変更について

◎ 第三者委員会 定数 3名 0 回開催 ※ 新型コロナウイルス感染症感染対策により中止し、書面報告を行った

報告月	報告期間	苦情件数	備考	報告月	報告期間	苦情件数	備考
R2. 7月	R2.2月～7月分	1 件	HP掲載	R3. 2月	R2.7月～2月分	2 件	HP掲載

6. 監事の監査状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により期中監査中止

実施日	出席数	監査内容等	実施日	出席数	監査内容等
R2. 6/1 ～6/2	2 名	令和元年度事業報告、決算について・ 計算書類(貸借対照表及び収支計算書) 附属明細書	R2.6/8. 8/28. 11/13. R3.2/26. 3/26	2 名	理事会に出席し、理事会の経営・会計 執行状況及び理事の業務執行につい て監査し、必要あるときは意見を述べた
R2.6/6.24	2 名	令和元年度事業・決算の監査報告 (評議員会)			

7. 主務官庁指示に関する事項

1) 宮崎市指導監査 なし ※新型コロナウイルス感染症対策により来年度実施に変更

8. 借入金の状況

1) 宮崎養護院移転改築工事費用に伴う借入 契約日 平成19年12月19日 償還期間 20 年

借入先	借入金額	R2年度償還額	利息支払額	借入元金残高	利率
独)福祉医療機構	150,000,000 円 (内91,500,000円は無利子)	7,490,000 円	397,120 円	52,430,000 円	1.7 %

2) 高千穂乳児保育園改築工事費用に伴う 契約日 平成26年2月28日 償還期間 10 年

借入先	借入金額	R2年度償還額	利息支払額	借入元金残高	利率
(株)宮崎太陽銀行 北支店	40,000,000 円	4,008,000 円	137,957 円	11,944,000 円	1.0 %

9. 寄付金収入 なし

10. 登記の状況

登記事項	登記年月日
資産の総額の変更登記 (資産総額 2,298,465,236 円)	令和2年6月25日

11. 施設整備等に関する事項 ・ パソコン購入

12. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
6/1.2	法人内監査	法人	監事・施設長等	11/9	メンタルヘルス研修	法人(制)	職員
6/8	理事会	〃	理事・監事等	11/13	理事会	法人	理事・監事等
6/12	事務員研修会	〃	事務員	12/17.18	一斉メール説明会	〃	BCP・担当職員
6/24	評議員会	〃	評議員・監事等	1/14.15	人事ヒアリング	〃	事務局・施設長
7/15	管理監督者研修会	〃	施設長等	2/20	R3度正規職員採用試験	〃	事務局・臨時職員
7/15	施設長勉強会	〃	施設長等	2/26	理事会	〃	理事・監事等
8/28	理事会	〃	理事・監事等	3/10	常勤職員説明会	〃	事務局・採用者
9/3～4	パソコン環境設定	〃	事務員・施設長	3/11	就職フェア	県社協	事務局・学生等
10/10	R3度常勤職員採用試験	〃	事務局・学生等	3/17	人事異動内示	法人	事務局・施設長
11/5	シェイクアウト合同訓練	法人(BCP)	職員・利用者	3/26	理事会	〃	理事・監事等
11/6	新入職員研修	法人(研)	新入職員等	3/31	退職辞令交付式	〃	事務局・退職者

<月例行事>

1) 法人行事

◎ 施設長会(奇数月、5回実施) … R2.7/15 (オンライン会議)～9/9、11/4、R3. 1/8、3/17
[内 容] … 事務連絡、各委員会協議事項の状況報告、協議(ヒヤリハット・職員処遇・労働環境)等

2) 職員行事 ・職員会(月1回実施) ・ノー残業デー(毎月第2水曜実施)

<随 時>

1) 法人行事

- ◎ 制度委員会 ・会議… 2回実施 ・研修企画…1件実施
 [会 議] … R2. 11/17 (オンライン会議)～R2. 9/29、
 [研 修] … 12項目に企画研修、を(制) で記載
- *BCP策定委員会 ・会議… 1回 ・全体合同訓練… 1回
 [会 議] … R2. 11/17
 [訓 練] … 12項目に詳細を 法人(BCP) で記載
- ◎ 研修委員会 ・会議…2回実施 ・研修企画… 1件実施
 [会 議] … R2. 11/6 (オンライン会議)～ R2. 9/25
 [研 修] … 12項目に企画研修を(研)で記載
- ◎ 広報委員会 ・会議… 2回実施
 [会 議] … R2. 12/4 (オンライン会議)～ R2. 9/17
 [発 行] … 宮崎福祉社会情報誌⇒ 第16～18号(10・1・3月)発行
- *イベント企画委員会 ・会議… 3回 ・企画… 4件実施
 [会 議] … (オンライン会議)～R2. 10/30、12/16、R3. 1/13
 [企 画] … ① 医療従事者への募金 ～ R3. 2/4(社団)宮崎市郡医師会へ寄付
 ② 「頑張ろう宮崎」応援(感謝)メッセージを、UMK開局50周年企画みんなのCMへ投稿
 ・太鼓サークルチーム選抜隊出演、2/2(節分)UMKCMで放映
 ③ ゴミ収集の方々へ感謝応援メッセージの掲示 → R3. 2/1～3/31
 ④ 地域や利用者の方々へ元気を届けよう → 施設内外へのイルミネーション
- *広報担当者打合せ会 ・会議… 5回実施
 [会 議] … (オンライン会議)～R2. 10/5、11/2、12/2、 R3. 1/18、2/5
 [発 行] … 宮崎福祉社会広報誌『つながり』 第33～34号(12・3月)発行

2) 職員行事等

- ・法人内・外研修参加(13項目へ詳細を記載) ・法人内イベント参加
- ・青年協会議参加(年1回参加) ・職員健康診断(全員年 1回実施)

13. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研 修 名 等	実施	参加数	月/日	研 修 名 等	実施	参加数
6/12	事務員研修会	法人内	4名		宮崎県経営協セミナー(前期)	法人外	1名
7/15	管理監督者研修	〃	1名		みるみるわかる労務管理		
7/15	施設長勉強会(決算)	〃	2名		① パワハラ防止 ② 有給休暇	〃	1名
11/9	メンタルヘルス研修(制)	〃	3名		③ 時間外労働		
12/17	一斉メール説明会	〃	1名		④ 同一労働同一賃金		
					社会福祉法人財務会計	〃	1名

14. 新型コロナウイルス感染症に関する事項

- ・感染状況 ・感染者 … 2名
- ・感染対策
 - ・検温、体調管理、マスク着用、手洗い、うがいの徹底、消毒 ・日常生活における留意事項の周知
 - ・全職員へマスク1箱配付 ・来客者の健康(検温)チェック
 - ・全国へ「緊急事態宣言」発令に伴う保育所登園自粛要請(宮崎市長) R2.4/16～5/14
 - ・新型コロナウイルス感染症感染発生時の手順書等作成及び周知
 - ・オンライン会議実施 ・特別休暇の設定 ・一斉メール導入
 - ・新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」の導入推進
 - ・「職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト」により感染予防対策確認
 - ・宮崎県による「緊急事態宣言」発令に伴う保育所登園自粛のお願い(宮崎市長) R3.1/7～2/7 等
- ・その他
 - ・登園自粛要請及び協力期間の、登園自粛者の副食費減免
 - ・救護施設職員に対し、国から慰労金支給
 - ・児童養護施設、保育所の職員へかかり増し手当を支給

15. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される法人 ② 地域に根ざす法人 ③ 組織力のある法人

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 制度委員会でコンプライアンス規程・マニュアル策定・体制を構築し、全職員に周知し運用します 2. 公益通報相談窓口を設置し、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを定め、不正行為の早期発見とその是正措置に努めます 3. 利用者の人権尊重、個人の尊厳を守る重要性等について職員の認識を深めるため「倫理綱領」を定め周知します 4. 会計監査に向けた組織体制を確立します 5. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 6. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 7. 会計監査人設置の準備を進めます 8. 施設整備計画を作成し、目的を明確にして積立を行います 9. 災害などに備えBCPの周知を図り、BCP策定委員会で訓練実施等により課題を明確にして見直しを行います 10. 統一した虐待・感染症に関するマニュアル等を作成し、職員に周知し運用します 	<ol style="list-style-type: none"> 1. } 制度委員会で法人理念の「キラキラかがやくひとみ」を実現するために、「倫理綱領」のたたき台は作成できているため、次年度はそれを基に、行動規範・コンプライアンス規程との整合性を確認しながら作成していく 2. } また、公益通報保護に関する事項は就業規則に規定した1. 2. 3. については、今後、どのように各施設で職員への周知・教育を実施していくかが課題であるが、まずは、幹部職員・主任がしっかり法令等を理解し運用できるよう研修参加・勉強会をしっかり行っていく 3. } 全ての職員がコンプライアンス・倫理について同じように認識できるよう進められるかが課題であるため、法人の幹部職員・主任が話し合いながら職員の教育を進めていく 4. } 会計監査人設置期限が延長となったため、設置については期限に合わせ見送ることとしたが、専門家の会計監査の受審にむけ体制を整えるため、公認会計士より内部統制について助言頂いていた項目を今後も改善していく 5. } 昨年度、助言され課題であった保育園利用料の現金取り扱いを口座振替に、また、送金手続きにおける会計責任者による「承認」実施ができる仕組みを整え実施することができた 6. } また、内部統制の仕組みが煩雑になっているため 法人に合った方法・簡素化を行うことが課題 今後も引続き見直しを図っていく 7. } なお、コストに関する意識付けについては進めることができなかったため、今後は、行事・クラス等毎の予算化や年間行事と予算の把握を行い、予算化の仕組み見直し・方法の確立を進め、職員のコストに関する意識付けを行っていく 8. 法人全体の施設整備計画は施設長会で周知したが、具体的な経費と積立金の額の明示はできていないため、次年度以降進めていきたい 9. 全体合同訓練（シェイクアウト訓練）を実施し、各施設において課題となった事項等を話し合う機会を設け、BCPの見直し・改善を行うことができた 職員・保育園利用者等の一斉メールも導入できた BCP計画の周知については、職員へ配布し重点的に説明する事項などを話し合い行うことを計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大により委員会実施を中止したため、次年度に持ち越す 10. 研修委員会の企画により、主任が作成することで日程を決め実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止 次年度へ持ち越す
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法人内でセーフティーネットについて周知・理解を深め、地域の方々の支援に繋がります 2. 災害時の取り組みとして避難場所としての開放や、備蓄の充実を図っていきます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 主任研修会で周知予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止のため次年度へ持ち越し、主任へ周知し理解ができた後、各施設の職員会等で職員へ周知・理解を進めていく 2. 今年度取組めなかったため、今後、避難場所として開放できる施設と、備蓄の充実について話し合いを進めていく

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<p>3. 地域の行事に参加し、地域活性化を意図した取り組みを推進します</p> <p>4. ソーシャルネットワークサービス(SNS)等の普及を踏まえ、広報委員会で職員や利用者等の関係者に対し、適切な情報管理に関する注意喚起や教育を実施します</p> <p>5. 法人事業の安定的かつ発展的な継続に必要な事業計画や資金計画を立案し、積極的な情報発信を行います。</p>	<p>3. 新型コロナウイルス感染症拡大により、今年度は地域の行事等に参加する機会が持てなかったため次年度以降取り組む</p> <p>4. 広報委員会で、SNS教育・個人情報漏洩に関する具体的事例と原因等をまとめ、新入職員の説明会時に使用し説明を行った。今後、法人内の研修等でも使用し、SNS教育を実施していく</p> <p>5. 今年度取組めなかったため、次年度は、次の時代を担う者に対し、これからの社会福祉の動向等についての研修等に積極的に参加させると共に、法人の発展的な事業計画を考える機会を設け事業計画作成に繋げていく</p>
③	<p>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を適切に講じ、職員へ周知します</p> <p>2. 制度委員会で継続して労災防止策（メンタルヘルス等）について検討し、防止策研修等を実施し、情報誌で周知します</p> <p>3. 研修委員会で、研修体制の整備等を行い、その方法を確立します</p> <p>4. 人材育成の指導内容や方法等を共通基準で作成し、リーダー層に教育を行います</p> <p>5. 目指すリーダー像を明確に示し育成します</p> <p>6. 財務管理能力の向上に取り組めます</p> <p>7. ロボットやICTといった先進的な技術を用いた業務効率化を推進します</p> <p>8. 定期的に「効率化」という視点から、業務の流れ等の見直しを図る機会を作り、生産性を向上していきます</p> <p>9. 採用後3年未満の職員に対するフォローアップを意図的、計画的に行います</p> <p>10. 職員間の人間関係を良好に維持していくため、組織風土づくりの重要性を認識する機会を設け、その取り組みを行います</p> <p>11. ワークライフバランス（仕事と生活の両立）に配慮した取り組みを行います</p>	<p>1. } パワーハラスメントについて就業規則への規定、アンケートを実施し、禁止行為・アンケート結果を情報誌で周知した職員へ周知したことで、一人一人がパワーハラスメントに対し意識することはできたと思うが、個々の認識のずれが課題。今後も法人内研修、職員会等で話し合う機会を設けていく。また、アンケートを実施により、職員の95%以上が「適切なコミュニケーションでお互いの人格を尊重し合えるような職場風土」を求めていることが分かったので、今後は職場風土づくりこれについて話し合う機会 やコミュニケーションについて考える機会を設けていく</p> <p>2. 心身のリフレッシュのためヨガを取り入れメンタルヘルス研修を実施し、情報誌に労災防止のためストレッチ体操を掲載した</p> <p>3. } 研修委員会で人材育成プログラムについて話し合いを実施したが、未完成のため、次年度完成を目指す</p> <p>4. } 目指すリーダー像について明確に示せなかったため、次年度にキャリアパス表の見直しとともに、リーダー像と育成について明確にできるよう進めていく</p> <p>5. }</p> <p>6. 会計責任者として必要な、月次・決算の確認等の方法等の勉強会を実施した。今後も継続し勉強会の実施に取り組む</p> <p>7. } ICT化の取り組みとして職員が情報を共有したり、書類入力ができるようパソコン周辺環境を整備したため効率化できたが、パソコン使用が重なった場合に不足することが課題であるため、今後タブレット導入についても検討する</p> <p>8. } ICT導入については、広報委員会で、全国経営協の導入のための動画を視聴し、導入の方法等を考える機会を設けた。また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う早急な対応策のため、一斉メールの導入・書類のPDFによる提出等を進めることができ、生産性の向上に繋がった</p> <p>9. フォローアップする機会を持てなかったため、次年度以降は計画的に実施していく</p> <p>11. 働きやすい職場環境アンケートを実施し、各施設の今後の取組みに役立ててもらうため、施設毎の集計を行い返却した施設によって、認識と取組みに温度差があることが課題であるため、今後も制度委員会で現状と課題を分析し、誰一人両立を苦に辞めることがないよう取組を進めていく</p>

＜ 中 央 保 育 園 ＞

1. 施設の概要

1) 認可年月日 昭和23年1月1日 2) 利用定員 170 名

3) 概要

昭和22年に開設、昭和51年4月宮崎市により改築され、近年の少子化に伴い平成6年4月より150名に定員減。市街地中心部にあり、多様なニーズに応え時代に即応したきめ細やかな保育内容に努めている。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成19年10月に新館が完成。平成22年年1月に定員を160名に変更する。平成27年4月待機児童解消対策の一環として利用定員を170名に変更した。

2. 職員に関する事項

施設長 … 川越祥子 主任保育士 … 長谷忠史、権藤みかさ 保育士 … 27 名 (内パート5名)
 保育補助 … 2名 (内パート1名) 調理員 … 5名 (内パート1名) その他 … 1名 (パート美化)

3. 各種事業に関する事項

1) 保育園利用状況 ・3月入所率 105 % ・年間入所率 101 %

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
		①	標準	86	85	87	88	89	87	87	86	86	91	
	短時間	9	9	8	7	6	8	8	9	9	4	5	4	86
②	標準	60	56	55	56	56	55	57	56	55	55	55	54	670
	短時間	4	6	6	5	6	7	5	6	7	7	6	7	72
③	標準	9	9	10	11	13	14	16	16	17	19	20	22	176
	短時間	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
合計	標準	155	150	152	155	158	156	160	158	158	165	165	167	1,899
	短時間	13	16	15	13	13	16	14	16	17	12	12	12	169

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

・標準 午後6時以降～1日平均 5名 午後7時迄1日平均 1名 午後7時～8時 1日平均 1名

3) 一時預かり保育事業

・年間延利用者数 34名

4) 障がい児保育事業

・障がい児童数 1名

5) 学童保育事業

・新型コロナウイルス感染症対策のため中止

6) 子育て支援事業

・新型コロナウイルス感染症対策のため中止

7) 育児相談事業

・相談件数 10件

・相談内容 断乳・離乳食などの食事面 発達面、衛生面、睡眠の事などの相談

4. 退所児童に関する事項

1) 退所状況 年間延退所者数 7名 2) 退所理由 ・転居3件 ・転園 4件

5. 監査に関する事項

1) 法人内監査 令和2年6月2日 (新型コロナウイルス感染症対策により期中監査は中止)

2) 宮崎市指導監査 新型コロナウイルス感染症対策のため書面検査

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	1,128,000 円	延長保育促進事業補助金	1,453,492 円
一時預かり保育事業補助金	2,607,000 円	特別支援保育事業補助金	900,000 円
新型コロナウイルス感染症対策補助金	1,404,000 円		

7. 寄付金収入

なし

8. 施設整備等に関する事項

・コンビオープン基盤交換修理
 ・空気清浄機購入

・ワンタッチプール購入
 ・ルームエアコン購入

・顔認証温度測定タブレット購入

9. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/3	入園・進級式	園主催	全園児(各クラスにて)	11/25	観劇会	園主催	2歳児～5歳児
6/10	交通安全教室	〃	各クラスで指導	12/17	餅つき交流	〃	3歳以上児
7/10	プール開き	〃	全園児	12/25	クリスマス会	〃	全園児
7/27～31	夏まつりweek	〃	2歳児～5歳児	1/4～15	お正月あそび週間	〃	2歳児～5歳児
10/14	ハロウィンパーティー	〃	3・4・5歳児	2/3	節分豆まき	〃	1歳児～5歳児
10/23	ひかり輝け楽しい発表会	〃	全園児・全保護者	3/4	コスモランド教室	〃	3～5歳児
11/5	シェイクアウト	〃	全園児	3/14	卒園式(お祝いのつどい)	〃	年長児・年長児保護者

<月例行事>

- 1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
- ・誕生会、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施)
 - ・弁当の日(6.7.8月以外に月1回実施)
 - ※英語で遊ぼう(3.4.5歳児、第1.3火曜日、月1～2回実施)
 - ※お歌で遊ぼう(3.4.5歳児、第1.3金曜日、月1～2回実施)
 - ※和太鼓(5歳児、第2.4木曜日、月1～2回実施)
 - ※体育あそび(毎週木曜日実施)
 - ※スポーツ教室(3・4・5歳児、第2.4月曜日、月1～2回実施)
 - ※リトミック(4・5歳児、月1回実施)
 - ※文字あそび(5歳児、1～3月、毎週水曜日実施)
 - ※スイミング(4.5歳児希望者、第1.3月曜日、月2回5月～実施)
- 2) 職員行事
- ・職員会議、保育会議、園舎内外安全点検、給食会議(月1回実施)
 - ・腸内細菌検査(給食月1回、保育士等2ヶ月に1回実施)
 - ・衛生害虫駆除(年6回実施)

<随 時>

- 1) 保育園内行事
- ・園外保育
 - ・消防点検、健康診断、蟻虫検査(年2回実施)
 - ・歯牙検診、尿検査(年1回実施)
- 2) 地域貢献等行事
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- 3) 職員行事等
- ・法人内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
 - ・法人内各種委員会・担当者打合会等参加(本部12項目へ詳細を記載)
 - ・地域ゴミ拾いボランティア(毎週月・水・金実施)
 - ・職員健康診断(全員年1回実施)
 - ・園内研修(年8回、2班に分かれて参加)
 - ①4月～中央保育園マニュアル確認及び心肺蘇生ロールプレイング
 - ②5月～新型コロナウイルス感染症について対策
 - ③6月～心肺蘇生ロールプレイング
 - ④7月～災害について
 - ⑤8月～研修報告
 - ⑥9月～研修報告
 - ⑦11月～シェイクアウト訓練について
 - ⑧1月～各クラス進級についての情報の共有

10. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
6/30	記録技術研修	園外	1名	11/9	メンタルヘルス研修	園外	1名
7/15	管理監督者研修	法人内	1名	11/10～11	キャリアアップ研修(マネジメント)	〃	2名
8/5	幼保小連携研修会	園内	1名	11/20	組織の接遇力アップ研修	〃	1名
9/1	福祉従事者が地域とのつながりを考える会	園外	1名	11/28～29	キャリアアップ研修(食育・アレルギー対応)	〃	1名
9/26～27	キャリアアップ研修(保護者支援子育て支援)	〃	1名	12/2～3	キャリアパス対応生涯研修	〃	1名
10/1～2	キャリアアップ研修(マネジメント)	〃	1名	1/30～31	キャリアアップ研修(幼児教育)	〃	1名
10/28	保育士部会web研修会	園内	1名	2/10～11	キャリアアップ研修(保健衛生・安全対策)	〃	1名
11/2～3	キャリアアップ研修(幼児教育)	園外	1名	2/12～15	キャリアアップ研修(乳児保育)	〃	1名
11/6	新入職員研修	法人内	1名	2/13～14	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	〃	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学	11/4～11/17	2名	福岡子ども専門学校	3/25～3/27	1名
九州大谷短期大学	11/11～11/12	1名			

12. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 統一した虐待に対するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 2. 統一したリスクマネジメントに関する仕組み・マニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 3. 統一した感染症に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 4. 業務マニュアル整備や、可能なものの業務の標準化共有化を図り、全職員に周知、教育し運用します 5. コンプライアンス体制に関する教育、見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します 6. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います 7. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 8. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します 9. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します 10. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 11. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 園独自の虐待チェックリストを実施、振り返り、反省等を行っている。子育て支援課や児童相談所からの通報(虐待を疑う)連絡が数件あり、主任や担当クラスのリーダー保育士と見守りを続けている。今後の課題として宮崎福祉会で統一したマニュアル作成に取り組んでいく。 2. 統一したマニュアルではなく園独自のマニュアルで行っている。今後の課題として、職員から出た内容をもとに宮崎福祉会で統一したマニュアルを作成し取り組んでいく。 3. 昨年度から、新型コロナウイルス感染症が発生し、現状は国や市役所からの文書を元に園独自のマニュアルを作成して対応している。統一したマニュアル作成に取り組んでいく事が今後の課題である。 4. 年度初めに全職員で園や業務内容のマニュアルを配布している。年に一度見直しをしているが全員への周知徹底が課題である。 5. 新型コロナウイルス感染症の影響で、話し合う機会が少なく、見直しをすることが出来なかった。 6. 相談や通報の適正な処理の仕組み等に取り組む事が出来なかった。次年度の課題である。 7. 全職員に保育士倫理綱領等を配布し、各クラスで読み合せ、振り返り等を行っている。今後も再確認しながら寄り添った保育に努めていく。 8. 殆どどの研修が新型コロナウイルス感染症の為に中止になった。今後はウェブ研修などの取り組み方を検討していく。 9. 個人情報保護に対する明確な姿勢を示し、入所時等で説明をしている。重要な情報等も各リーダーにのみ伝えて対応している。HPには保護者専用のパスワード設定をしている。鍵付きの棚を設け重要度別に書類を整理している。パソコンにもパスワードを設定している。 10. 振込・給与支払等においては担当・確認・承認などの各担当に分けて取り組んでいる。 11. 物品購入の際に『起案書』の作成をしているが、予算の内容(金額等)を伝えるまでには至っていない。今後は詳細な情報を伝え職員全体で取り組んでいくようにしていく。
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法人内でセーフティーネットについて職員に周知・理解に努めていき、地域の方々の支援に繋げていきます 2. 地域との関わりを密にし、支援に繋げていきます 3. 地域の安心安全の為、園の周辺に外灯や防犯カメラ等を設置します 4. 災害時において、周辺住民との連携を図れるように取り組んでいきます 5. 災害時において、周辺住民に提供できるように余裕を持った食料の備蓄に取り組めます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ禍で地域の情報を収集する機会が取れなかった。今の状況でできる事を今後は検討していく。 2. 新型コロナウイルス感染症の影響で、地域との交流等が出来る情報も把握できない状況である。現状として地域版の園だよりを毎月配布している。今後はホームページ等を利用して保育園で取り組んでいる情報を発信していく。 3. 地域の安全の為に防犯カメラを増設した。その情報を地域版の「園だより」で発信した。今後は外灯設置に向けて取り組んでいく。 4. 新型コロナウイルス感染症の影響で、地域との交流等が出来ず情報も把握できない状況である。今後もコロナ禍における災害について等、色々な状況を想定していく事が課題である。 5. 園児に提供できる食料も適正な量が確保できていない。備蓄の量や保管場所などを、検討していく。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<p>6. 災害時における園の役割等の情報を明確に発信していきます</p> <p>7. 子育て支援等の情報を積極的に発信し、地域の子育て世代にとって居心地の良い場所を提供していきます</p> <p>8. 地域の行事等に積極的に参加していきます</p> <p>9. HPを通して定期的に園の情報を発信していきます</p>	<p>6. まだ明確な役割が決まっていない。近隣の情報を元に役割等を発信していく事が今後の課題である。</p> <p>7. 新型コロナウイルス感染症の為に、子育て支援事業(こもれび広場や園庭解放)はできなかった。今後、園を訪問しなくても支援できるような対応策を検討していく。</p> <p>8. 新型コロナウイルス感染症の影響で、殆どの行事が中止になった。商店街振興組合が主催の街を活性化させる取り組みのイルミネーションボードによる作品で『優秀賞』を頂き、元気づける事が出来た。状況を見ながら関わっていく。</p> <p>9. 保護者専用のホームページで月のカリキュラムと保育内容(週の子ども達の様子を写真添付)を発信している。今後も全保護者に周知するように工夫し発信していく。</p>
③	<p>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います</p> <p>2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます</p> <p>3. 働きやすい環境づくりを推進します</p> <p>4. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明文化していきます</p> <p>5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます</p> <p>6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方が出来る様に対応していきます</p> <p>7. 人材育成は指導内容や方法等を共通基準で意図的・計画的に実施します</p> <p>8. 職員が自らの将来の姿を描くことができるような仕組み作りに取り組みます</p> <p>9. 福祉の仕事のやりがいや魅力について、理解促進を図り研修を受講し専門性を高めます</p> <p>10. 目指すリーダー像を目指し行動します</p>	<p>1. 利用者や職員共に、信頼関係を築けるように丁寧な保育に心掛けた。言葉の使い方も、丁寧語で話すようにしている。また、各自プライバシーには踏み入らないように気を付けていった。また法人内でアンケートを取り働きやすい職場作りを目指している。</p> <p>2. 日頃の保育では、業務簡素化を目指し、残業にならないように努めた。書類等も工夫していった。また、職員の健康状態にも気を配り早めの対応を促している。ノー残業ディに取り組んでいる事も園便りで周知している。</p> <p>3. クラスで話し合い、協力し合う事でアニバーサリー休暇等を取得できるようにした。また、職員の意見も聞きながら話し合いによって行事等も簡素化したり、工夫した。『情報誌』による内容(働き方改革)を読み合わせ確認し、職員同士が協力していくように努めている。</p> <p>4. 実習生や職場体験などのマニュアルは作成している。今後はリーダー職員だけではなく、全職員に周知していくようにしていく。</p> <p>5. 情報発信をする上で、まだパソコンが苦手な職員がいるので、パソコンを使いこなせるように研修を設けていく。外部に向けての発信の仕方が課題である。</p> <p>6. 様々な家庭環境に配慮し、勤務時間の調整に努めた。また、職員の意向に反映できるように努めている。</p> <p>7. 主任、副主任、リーダー等が中心になり指導を行っている。コロナ禍で集まる事が難しかったので分散して(グループ)行った。</p> <p>8. 目指すリーダー像が明確になっていないので、今後職員に分かりやすいように取り組んでいく。</p> <p>9. 新型コロナウイルス感染症の影響で研修が殆んど中止になった。次年度はウェブ研修を検討していく。また、実習生には保育の仕事の楽しさ等を話す機会を設けた。</p> <p>10. 目指すリーダー像が明確になっていないので、今後職員に分かりやすいように取り組んでいく。</p>

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
11/17	園児健康診断	園主催	園児	3/19	卒園おわかれ会	園主催	園児(2歳児)・職員・保護者
12/7	クラスふれあい広場(ほし)	//	園児(0歳児)・保護者	3/31	修了おめでとう会	//	園児
3/4, 10, 11	うんどうあそび広場(にじ)	//	園児(2歳児)・保護者				

<月例行事>

1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり

・防災、防犯訓練(月1回実施) ・身体計測(月1回実施) ・誕生会

※うんどうあそび

2) 職員行事等

・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2か月に1回実施) ・職員会、給食会議(毎月1回実施)

・安全点検(毎月1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

・園内外の防除殺菌(年6回実施) ・不審者対策訓練、消防設備点検(年2回実施) ・玩具消毒

・エレベーター点検(年4回実施) ・シェイクアウト一斉訓練(避難職試食・防災食ポリ袋調理) ・室内外消毒

2) 地域貢献等行事

・園周辺ごみ拾(年2回実施)

3) 職員行事等

・職員健康診断(全員年1回実施)

・園内研修(年15回) ①指針の共有と実践 ②保育環境 ③自然物を使ったあそび(cグループ) ④水遊び(aグループ)

⑤リズム音楽あそび(bグループ) ⑥リズム研修 ⑦救命救急・AED実践研修

⑧手作りおもちゃ(年7回) ⑨感染症処理、消毒

・法人内外研修参加(10項目へ詳細を記載) ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/15	管理監督者研修	法人内	1名	11/9	メンタルヘルス研修	法人内	1名
7/20.21	福祉職員スタートアップ研修	園外	1名	11/6	タイムマネジメント(チームリーダー編)	園外	1名
8/18	発達障がい研修	//	1名	11/10	保護者支援研修	//	1名
9/14.15	保健衛生・安全対策(キャリアアップ)	//	1名	11/11.12	マネジメント(キャリアアップ)	//	1名
9/18	実際の災害から学ぶ対応力強化研修	//	1名	11/20	組織の接遇力アップ研修	//	1名
9/20.21	障がい児研修(キャリアアップ)	//	1名	1/22～1週	保育所における事故予防セミナー①	//	17名
9/26.27	保護者支援・子育て支援(キャリアアップ)	//	1名	1/29～1週	保育所における事故予防セミナー②	//	17名
9/30	保育の現場における安全管理研修	//	1名	2/5～1週	保育所における事故予防セミナー③	//	17名
10/1	スタートアップ研修(3回目)	//	1名	2/12～1週	保育所における働きやすい職場づくりセミナー①	//	17名
10/30～ 11月末	日常時の食育と非常時対応 (新型コロナ感染拡大を防ぎながら実践する給食)	//	17名	2/19～1週	保育所における働きやすい職場づくりセミナー②	//	17名
				2/26～1週	保育所における働きやすい職場づくりセミナー③	//	17名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

なし

12. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. 統一した虐待に関するマニュアルを作成し、全職員に周知・教育し運用します	1. 主任勉強会で統一したものを作成予定であったが、感染症流行のため、現在のマニュアルで今年度も職員周知をする。次年度に作成予定である。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ul style="list-style-type: none"> 2. 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育します 3. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します 4. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います 5. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 6. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加をします 7. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します 8. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 9. 職員に対してコストの意識を熟成するための取り組みを行います 	<ul style="list-style-type: none"> 2. 統一マニュアルは次年度に作成を繰り越すが、新型コロナウイルス感染症の予防を徹底し、全職員が意識をして行動できるように努める。園内研修で吐物処理等も全職員同じ方法を周知する。 3. 社会的モラルを守る大切さを理解し、全職員で徹底に向けた体制を整備していく。 4. 通報窓口、処理の仕組みが明確に設置されたことを周知した。今後相談や早期発見、適正な処置につながるよう意識をもつようにしていきたい。 5. 今後、見直された倫理綱領を遵守の徹底に向けた周知・教育に運用していく。 6. 今年度は研修に参加をすることはできなかったが、仕組みを認識し養護に努める。 7. プライバシーや個人情報を守る姿勢を明確にし、保護者からの相談や意見については説明にあたり、是正・改善に取り組んだ。 8. 健全に事業がすすめられるよう、助言に適正に努めていく。 9. 経費だけでなく、時間や労力に対する意識も職員同士でもち、環境づくりをすすめていく。
②	<ul style="list-style-type: none"> 1. 災害、緊急時の避難場所として、安全・安心な生活の場の確保、備えに取り組みます 2. 地域安全活動の場として、開放・連携に努めます(こども110番、防犯カメラ等含) 3. 地域の多様な援助ニーズ等の支援に取り組みます 4. 地域児童福祉部会での意見交換・研修等に積極的に参加をし、情報発信、連携、協力を図ります 5. 地域の子育て支援、行事に参加・協力をします 6. 交流室を地域に開放します 7. 宮崎小学校、江平小学校と連携をとり、参観日に預かり保育を行います 8. ボランティアを受け入れ、利用者との直接的な交流を図れるような活動支援を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 安全点検をするとともに、物品・環境等の見直しもすすめ、今後も取り組む 2. 地域からの防犯カメラ確認問い合わせがあるため、録画の点検、カメラのずれ等にも気を付け連携をする。 3. これまでは地域の福祉部会を通して支援のニーズに対応していたが、今年度は状況変化のため控えた部分がある。園周辺のニーズには、今後も協力する。 4. 今年度は開催を見送られたため、話し合い、参加、協力支援はなかった。 5. 地域の行事等も中止になったため協力する機会はなかったが、見学に見えた方の子育て相談等には支援を行った。 6. 今年度は行政相談、地域の活動も中止になったため使用がなかった。 7. 参観日が中止になったため、預かり保育の支援はなかった。 8. 感染症流行のため交流は控えた。
③	<ul style="list-style-type: none"> 1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 法人でのアンケートを通し、パワハラ、逆パワハラ、就業環境を話し合い、全職員がハラスメント意識を高める。個人の振り返りも今後実践していく。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
③	2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます	2. 負担にならない効率的な業務内容を考察しながら実践できるよう職員同士で声掛け・援助をしていく。業務が個人に集中しないようそれぞれを見守るようになる。
	3. 働きやすい環境づくりを推進します	3. リモートの研修を受け、利用者を中心にした身近なクラスでの働き方から環境づくりを始めていく。意思疎通がしっかりできるよう皆で協力をする。また、新しい生活様式での保育についての情報交換や工夫を今後も引き続き思考実施する。
	4. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明文化していきます	4. マニュアルの作成を今後実施する。利用者との関りを大切にした基本姿勢と希望を持てるような育成に努めていく。
	5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます	5. 保育室内に入れたい保護者や見学者に対しては見える化の情報発信の機会を多く持ち説明をすることはできたが、体験学習の学生等を受入しての啓発はできなかった。
	6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し、多様な働き方ができるように対応していきます	6. 雇用形態により、業務内容を明確にしていった。気づいたことなどを改善していく必要性にも今後対応をしていく。
	7. 職員が自らの将来の姿を描くことができるような仕組みづくりに取り組みます	7. 自己成長の意欲がもてるよう、新しいことにも挑戦する環境づくりに努める。
	8. 福祉の仕事のやりがい魅力について、理解促進を図り、研修を受講し専門性を高めます	8. 仕事のやりがい、自己研鑽のための研修計画を各自作成するが、今年度は実施できなかった部分が多かった。次年度に引き続いて実施をする。
	9. 財務管理能力の向上に取り組みます	9. 入所数が少なくなり設備投資も制限される状況があるため、状況の考察が必要である。予算と支出のタイミングがうまくいかない部分があり、確認をしっかりとしていきたいと思う。
	10. 主任と副主任が連携し、主体的、自主的なリーダーの育成を目指します	10. 意思疎通の機会を多く持ち、園内研修等でも自主的に出し合った意見をもとに保育の活動を園全体で実施した。それぞれが各々のリーダーを努める機会をもったことは達成感も有り良かった。
	11. ICTといった先進的な技術を用いた業務効率化に取り組みます	11. 記録や書類作成を主に取り組んでいるが、使い方、環境が整備できていない部分があるため次年度に続けて進めていく。
	12. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し、取り組みます	12. 利用者から離れて休憩をする時間が限られてしまうため、今後も意見交換をすることで工夫していきたいと思う。
	13. 現在の業務の内容・流れを見直し、効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます	13. まとめられる部分や省いても良い部分等を話し合うことで効率がよくなることもあるため、全職員周知のもと今後も進めていく。

9. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/2	入園進級おめでとう会	園主催	全園児	10/29	芋ほり 動物園	すみよし・園	4・5歳児
5/12	こいのぼり運動会	〃	以上児	10/30	園児健康診断	園主催	以上児
5/22	園児健康診断	〃	未満児	11/5	芋ほり	地域	5歳児
5/28	コロナさよなら会	〃	全園児	11/12	七五三詣り	妙経寺・天満宮	以上児
5/29	園児健康診断	〃	以上児	11/13	花育	大淀町づくり	4・5歳児
6/4	歯科健診	〃	全園児	11/14	保育参観日	園主催	未満児親子
6/17	田植え	〃	以上児	11/18	ブーゲンビリア空港探検	〃	5歳児
6/19	梅シロップ・梅干し作り	〃	5歳児	12/5	保育参観日	〃	以上児親子
7/2	プール開き	〃	全園児	12/22	もちつき	〃	全園児
7/7	夕やけ祭り	〃	〃	12/24	Xmasパーティー	〃	〃
8/24	お祭りごっこ	〃	〃	1/8	鏡開き	〃	〃
9/16	自衛消防訓練	〃	〃	2/2	豆まき(節分)	〃	〃
9/18	プール納め	〃	〃	2/6	発表会～春まつり～	〃	以上児親子
10/1	お月見団子作り	〃	5歳児	3/3	ひな祭り誕生会	〃	全園児
10/7	交通安全教室	交通安全協会	全園児	3/5	クッキー作り	〃	5歳児
10/9	園児健康診断	園主催	未満児	3/10	お別れ遠足&パーティー	〃	全園児
10/13	青島の旅	〃	4・5歳児	3/13	卒園・修了式	〃	全園児親子
10/24	しあわせいっぱい運動会	〃	全園児				

<月例行事>

- 1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
- ・誕生会、弁当の日、身体測定、避難訓練(月1回実施) ※スポーツ教室(2.3.4.5歳児 月2回実施)
 - ※スイミング(3.4.5歳児希望者 月2回) ※英語で遊ぼう(4.5歳児・月2回実施)
 - ※獅子舞伝授(年20回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会、給食検討会、遊具・安全点検(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・園外保育
- ・健康診断(年2回実施)
- ・砂場消毒
- ・クッキング保育(年3回実施)
- ・尿検査、歯牙検診(年1回実施)
- ・園舎内外消毒(年6回実施)
- ・食育(野菜作り)
- ・植木消毒
- ・宮崎大好き活動
- ・絵本貸出

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生・体験学習受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

- ・職員健康診断(全員年1回実施)
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)
- ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
- ・防犯訓練(不審者対策訓練年1回実施)
- ・ゴミ拾いウォーキング(毎月)
- ・研修報告

10. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/15	管理監督者研修	法人内	1名	10/21~24	食育研修	園外	1名
7/9・10	人権担当者講座	園外	1名	11/6	新入職員研修	法人内	1名
8/5	宮崎市保幼小連携研修会	〃	1名	11/11・12	マネジメント研修	園外	1名
9/2・3	乳児保育研修	〃	1名	11/28・29	食物・アレルギー研修	〃	1名
10/1・2	マネジメント研修	〃	1名	11/9	メンタルヘルス研修	法人内	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学	7/18	1名	宮崎学園短期大学	10/31	2名
宮崎国際大学	10/21・28	13名	宮崎学園短期大学	11/4~17	2名

12. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 2. 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 3. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い全職員に周知・教育し運用します 4. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います 5. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 6. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します 7. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します 8. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 9. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 園内研修の中で児童虐待防止のための研修用ワークブックを活用し、全職員で学び、共通理解できた 2. 新型コロナウイルス感染症の拡大防止チェックリストを元に学び、感染した時のマニュアルも作成し、共通理解できている 3. 機会があるごとに施設長から話をしていた。引き続き、周知・教育をしていく 4. 引き続き、取り組んでいく 5. 機会があるごとに施設長から話をしていた。引き続き、周知・教育をしていく 6. 引き続き、取り組んでいく 7. 個人面談や悩み相談を、随時行っている 8. 引き続き、取り組んでいく 9. 日頃から、コストを減らすことを意識している
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 宮崎大好き活動を行い、地域・文化・伝統を知り共に育つ心を、職員・子ども・保護者に発信する 2. 自治会に加入し地域交流を行う 3. 天神山の清掃(月1回ちびっこ天神山守り隊活動)、定期的な花育活動と共に地域交流を行う 4. 地域にある施設との交流をします(施設訪問・宮崎天満宮・妙経寺等) 5. ホームページ等で園の取り組みや子育て情報など地域発信に努めます 6. 災害時など地域の避難所として開放し、食料備蓄を行います 7. 小学校・中学校・高校生との交流行い共に育つ生きる力を育む活動を行う 8. 園庭開放デーを設け保護者支援に努めます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 行事、ひむかかると等を通して、情報を玄関先に掲示したり、園だよりにて発信している 2. コロナウイルス感染症のため交流ができなかった 3. 天神山の清掃は、毎月定期的に行えた花育活動は、11月に1回実施 4. 花まつり、七五三、初詣等は実施ほのぼの天満は、未実施 5. しっかりできている。引き続き取り組んでいく 6. 地域に避難所として掲示したり、備蓄整理を行った 7. コロナウイルス感染症のため交流ができなかった 8. コロナウイルス感染症のため交流ができなかった
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います 2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます 3. 働きやすい環境づくりを推進します 4. ボランティア・実習生むけのマニュアルを作成し基本姿勢を明文化していきます 5. 積極的な情報発信に努め福祉の仕事啓発に努めます 6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方ができるように対応していきます 7. 職員が自らの将来の姿描くことができるような仕組み作りに取り組みます 8. 福祉の仕事のやりがい魅力について、理解促進を図り研修を受講し専門性を高めます 9. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員同士でいいところを伝え合ったりすることで、お互いの気づきになり、雰囲気の良い職場をつくっていった 2. 毎日定刻でのラジオ体操の実施 3. ランチルームの設置、助け合いの心、メッセージのやり取りで、いい環境をつくっていった 4. 次年度の課題として取り組んでいく 5. 学校の先生と積極的に関わったり、大学で講話を行った 6. 勤務形態を応用し、対応していった 7. 園内研修時に伝える。繰り返し伝えていく必要がある 8. みやざき中央新聞や飯田先生の話を活用していった 9. お互いに声を掛け合い実施している

＜ 波 島 保 育 園 ＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和23年10月1日 2) 利用定員 100 名
3) 概要

昭和22年旧大島地区の授産所併設保育所として60名で発足、地域住民の要望に応じて昭和37年10月現在地に移転改築(90名)、地域の協力を得て昭和56年4月宮崎市により改築。出生率の減少により平成6年4月に60名に減、地域に根ざした保育支援センター的役割を果たして保育活動に努めている。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。平成19年4月に定員を60名から90名に増員する。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として利用定員を100名に変更。

2. 職員に関する事項

施設長 … 根井智香子 主任保育士… 島屋洋平 保育士… 20名 調理員… 2名 その他… 1名
(内パート 5名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 114 % ・年間入所率 110 %

区分 \ 月		月												合計(名)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①	標準	55	55	54	53	53	55	55	56	56	56	54	53	655
	短時間	4	4	5	6	6	4	4	3	3	3	5	6	53
②	標準	35	35	35	35	36	35	34	34	33	34	34	34	414
	短時間	2	2	3	2	2	3	4	4	4	4	4	4	38
③	標準	6	6	8	10	11	14	15	17	17	17	16	16	153
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
合計	標準	96	96	97	98	100	104	104	107	106	107	104	103	1,222
	短時間	6	6	8	8	8	7	8	7	7	7	10	11	93

※ ①は2号定員(3歳以上児)、 ②は3号(1.2歳)、 ③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

- ・ 標準 1日平均 8 名 (午後6時から午後7時まで) ・ (午後7時～8時) 1日平均 3 名
- ・ 短時間 1日平均 0.4 名 (午後4時00以降)

3) 一時預かり保育事業 ・ 年間延利用者数 82 名

4) 休日保育事業 ・ 実施日数 年間延日数 64 日 ・ 年間延利用者数 693 名

5) 障がい児保育事業 ・ 障がい児童数 2 名

6) 学童保育事業 ・ 年間延利用者数 17 名

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 年間延退所者数 5 名 2) 退所理由 ・ 転園 5名

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 令和2年6月2日 (新型コロナウイルス感染症対策により期中監査は中止)
2) 宮崎市指導監査 新型コロナウイルス感染症対策のため書面検査

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	768,000 円	延長保育促進事業補助金	405,516 円
一時預かり保育事業補助金	2,607,000 円	新型コロナウイルス感染症対策補助金	1,468,000 円
特別支援保育事業補助金	1,000,000 円		

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

- ・ 除菌洗浄水生成器購入 ・ ハンディくりん(オゾン発生器)購入

9. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/6	入園・進級式	園主催	全園児	11/16	芋ほり	園主催	5歳児
5/20	交通安全教室	〃	3～5歳児	12/19	生活発表会	〃	4・5歳児
5/26	お花見ハイキング	〃	4・5歳児	2/2	豆まき	〃	全園児
7/1	プール開き	〃	全園児	2/5	お花見ハイキング	〃	3～5歳児
7/7	七夕会	〃	全園児	3/3	ひな祭り会	〃	全園児
8/21	ちびっ子夏祭り	〃	全園児	3/6	卒園式	〃	5歳児・保護者
9/19	DAYキャンプ	〃	5歳児	3/25	縄跳び大会	〃	2～5歳児
10/17	家族ふれあい運動会	〃	3～5歳児	3/24	お別れ会	〃	全園児
11/5	シェイクアウト訓練	〃	全園児	3/25	お別れ遠足	〃	2～5歳児

<月例行事>

- 1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
- ・誕生会、弁当の日、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施) ※和太鼓(5歳児 毎週木曜日実施)
 - ※英語で遊ぼう(4.5歳児・月2回) ※ダンス(毎週水曜日実施)
 - ※体育あそび(3、4、5歳児 毎週木曜日)
- 2) 職員行事等
- ・職員会、安全点検(月1回実施) ・園内研修(年2回実施) ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

<随 時>

- 1) 保育園内行事
- ・食育活動(野菜栽培) ・ペットボトルキャップリサイクル活動
 - ・内科健診(年2回実施) ・尿検査、歯科検診(年1回実施) ・絵本貸出し(通年実施)
- 2) 地域貢献等行事
- ・園庭開放(毎週火曜日実施) ・ボランティア・実習生・体験学習受入れ(11項目へ詳細を記載)
- 3) 職員行事等
- ・職員健康診断(全員年1回)
 - ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/9	チーム力を高めるコミュニケーション研修	園外	1名	9/4～5	キャリアアップ研修(保育実践)	園外	1名
7/14	衛生管理研修	園内	14名	11/9	メンタルヘルス研修	法人内	1名
7/15	管理監督者研修	法人内	1名	11/28～29	キャリアアップ研修(食育アレルギー)	園外	1名
8/5	幼保小連携オンライン研修	園内	1名	2/18	BCPオンライン研修	園内	1名
9/2～3	キャリアアップ研修(乳児保育)	園外	1名	2/5～26	オンライン研修(安全と安心を作り責任を切り分ける)	園内	19名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学～保育実習	2/15～3/1	1名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	1. 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 2. 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します	1. 小さな気づきを見逃さないよう心配なことは皆で報告、連絡、相談し、うまく連携していった。 2. 年度初めに、全職員が同じ手順、方法で衛生管理・対策ができるよう、園内研修を行った。統一感染症マニュアルは、まだ作成できていない。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ul style="list-style-type: none"> 3. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します 4. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います 5. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 6. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します 7. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します 8. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 9. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 	<ul style="list-style-type: none"> 3. 規定・業務の変更等、全職員に周知し、理解、把握してもらうように努めた。 4. 周知徹底できていないので次年度で進めていく。 5. 保育の仕事に誇りと責任をもって、自らの人間性と専門性の向上に努め、一人ひとりの子どもを心から尊重していくよう努めた。 6. 感染症流行のため、研修等に参加できなかった。オンライン研修等に参加し、皆で共有できるようにしていきたい。 7. 写真を一切記載しないでほしい等要望があったので複数で確認を行い個々に応じて間違いのないように気をつけた。 8. 引き続き進めていく。 9. 職員のコストに対する意識が芽生えるよう、担当を決めて管理し、把握・見える化するようにした。
②	<ul style="list-style-type: none"> 1. 他の関係機関・団体へ繋げ、連携して対応を図ります 2. 子どもの貧困問題への対応を行います 3. 園の取り組みや行事等を記した便りを作成し地域回覧で発信していきます 4. 地域の子育て支援・育児相談等を受ける体制づくりを整え、園庭開放や子育て交流を行います 5. 障害児の受け入れや、課題の多い家族のいる利用者の受け入れなど積極的に取り組みます 6. 地域の老人ホームや老人クラブとの交流を行います 7. 園で行う夏祭りへの参加を呼び掛けたり、地域で行われる行事や活動に参加して交流を深めます 8. 園児を交え園周辺のごみ拾いを行います 9. お助けハウスとして地域の安全に努めます 10. 災害時には、避難所として開放します 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 積極的に挨拶を交わし地域とつながり連携できるよう努めた。 2. 園の帽子や体育シャツの貸与などを行った。他の保護者が課題を抱える保護者を傷つけてしまうことにならないよう対応を適切に行った。 3. 地域通信で園の取り組み状況等を発信していった。コロナ禍で地域との関りが減っているので引き続き通信を通じてつながっていききたい。 4. コロナ禍で子育て交流を控えた。地域通信で育児相談等困っていることがあれば、声をかけてほしいと発信していった。 5. 園の状況を見ながら要支援の子どもを受け入れを行った。支援に行き詰まることもあったので専門機関に相談したり連携をとりながら保育していった。 6. 感染症流行のため、中止する。時おり挨拶を兼ねた連絡を入れ、感染症が収まったらの再開をお願いする。 7. 感染症流行のため、全て中止になった。 8. 感染症流行のため、中止した。 9. お助けハウスの取り組みについて地域と取り組みの連携を図るが、まだ機能していない。 10. 地域へ向けた園の情報誌に記載する。地域も考えた災害時の備え・準備を引き続き行っていく。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います 2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます 3. 働きやすい環境づくりを推進します 4. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明分化していきます 5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます 6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方ができるように対応していきます 7. 職員が自らの将来の姿を描くことができるような仕組み作りに取り組みます 8. 福祉の仕事のやりがい魅力について、理解促進を図り研修を受講し専門性を高めます 9. 財務管理能力の向上に取り組みます 10. 主任と副主任が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します 11. マネジメント能力の向上に取り組みます 12. ICTといった先進的な技術を用いた業務効率化に取り組みます 13. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます 14. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員それぞれがハラスメントを起こさない環境を維持するために、折に触れて注意喚起をしていく。 2. 職員全体で普段から挨拶、声掛けを行うなどコミュニケーションを心掛けた。全体で異変にいち早く気づき、気兼ねなく相談できる職場づくりを行った。 3. 何でも話せる人間関係(挨拶・会話・声掛け)づくりや労働環境の見直し(残業、年休取得・業務の簡素化等)改善に努めた。 4. まだ作成できていない。次年度で進めていく。 5. 園の情報誌を発行する。次年度も引き続き行っていく。 6. 職員の意向をよく聞くようにニーズにあわせた働き方の提案をしながら、無理なく働けるように対応してきたが、本年も退職者がでて残念である。 7. 各々の個性や特技を活かしながら専門性を向上させていけるよう研修参加を計画していたが、感染症の為、中止になった。 8. オンライン研修は個室が確保できない等、環境が整わず研修参加が難しかった。 9. 引き続き進めていく。 10. 主任・副主任のそれぞれの役割分担がうまく出来ず連携がうまくできなかった。具体的に示し、連携して指導・育成していけるようにしたい。 11. リーダー会を定期的に関き、現状報告とともに、それぞれが自らの役割が把握、取り組みが出来ているか、振り返った。 12. 次年度も引き続き行っていく。 13. 休憩がとれるように時間を設けているが、休憩する職員は少ない。ゆっくりできる休憩室がないのが問題だと思うが確保は難しい。 14. 話し合いを行った中で変更点や省いたりできることもでてきた。これからも全職員で検討し、よりよく効率化を図っていく。

＜住吉中央保育園＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和32年3月8日 2) 利用定員 70名
- 3) 概要 旧住吉村社会福祉協議会の運営で住吉地区に最初に発足し、昭和32年旧住吉村の宮崎合併に伴い本会に寄付運営が移管された。老朽化等により、昭和58年11月26日日本船舶振興会の補助を受け、宮崎市住吉支所跡地に移転改築された夢のあるユニークな近代的設備である。樹木に囲まれた高台で環境に恵まれている。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として利用定員を70名に変更。

2. 職員に関する事項

施設長… 藤久保好子 主任保育士… 大野直人 保育士… 16名 調理員… 2名 その他… 4名
(内パート4名)

3. 各種事業に関する事項

1) 保育園利用状況 ・3月入所率 119 % ・年間入所率 117 %

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
		①	標準	42	42	44	43	44	44	45	43	44	45	
	短時間	5	5	3	4	3	3	2	3	2	2	2	2	36
②	標準	25	26	26	27	27	27	27	25	26	26	26	26	314
	短時間	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	13
③	標準	4	4	6	7	8	8	9	9	9	9	9	9	91
	短時間	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	標準	71	72	76	77	79	79	81	77	79	80	80	80	931
	短時間	6	7	4	5	4	4	3	5	3	3	3	3	50

※ ①は2号定員(3歳以上児)、 ②は3号(1.2歳)、 ③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

・標準 1日平均 3名 (午後6時～7時まで)

3) 一時預かり保育事業

・年間延利用者数 153名

4) 子育て支援事業

・新型コロナウイルス感染症対策のため中止

5) 学童保育事業

・年間延利用者数 1,016名

6) 育児相談事業

・相談内容 ・子育ての不安 ・育児疲れ ・家庭・夫婦間の問題 等の相談

4. 退所児童に関する事項

1) 退所状況 ・年間退所者数 2名 2) 退所理由 ・市外への転居 ・里帰り出産のため

5. 監査に関する事項

1) 法人内監査 令和2年6月1日 (新型コロナウイルス感染症対策により期中監査は中止)

2) 宮崎市指導監査 新型コロナウイルス感染症対策のため書面検査

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	584,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり保育事業補助金	2,607,000 円	地域活動補助金(学童)	200,000 円
新型コロナウイルス感染症対策補助金	1,495,000 円		

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

- ・遮熱テント購入 ・パソコン購入 ・テラス日除ネット修理・滑車取付け
- ・ハンディクリンオゾン発生器(3台)購入 ・ルームエアコン(学童室)購入 ・イーゼル型掲示板購入
- ・複合機(コピー機)買い替え購入 ・以上児シャワー室カーテン取り付け他
- ・バイオプロテクト(抗菌コート)施工

9. 行事等実施及び参加状況

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/3	入園・進級式	園主催	園児・新入園児保護者	6/18	園児健康診断(6月,10月)	〃	〃
4/17	春と遊ぼう・住吉散策	〃	園児	10/30	いもほり(招待)	地域主催	園児・地域
6/23	歯科検診	園主催	園児	10/31	ハロウィンイベント	園主催	園児
7/8	プール開き	〃	〃	11/4	遠足(西都原)	〃	〃
7/17	夕涼み会(おまつりごっこ)	〃	〃	11/13	みかん狩り(さくら組親子)	〃	さくら園児・保護者
8月	お手紙でこんにちは	〃	園児・学童1年生	11/15	七五三参り	〃	〃
8/29	デイキャンプ	〃	さくら園児	11/25	発表会リハーサル(さくら祖父母)	〃	園児・さくら祖父母
9/8	地域貢献清掃	〃	職員	12/5	わくわくドキドキ発表会	〃	園児・保護者2名
9/10	総合防災訓練	〃	園児	12/10	やきいもパーティー	〃	園児
10/1	お月見団子作り	〃	〃	2/3	豆まき	〃	〃
10/10	にこにこ運動会	〃	園児・保護者2名	2/10	住吉探索	〃	〃
10/28	交通安全指導	交通安全協会	園児	3/13	卒園・修了式	〃	さくら園児・保護者2名
5/28	こいのぼり運動会	園主催	園児	3/19	お別れ遠足(動物園・フローランテ)	〃	園児

<月例行事>

1) 保育園内行事

*の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり

・誕生会 ・防災・防犯訓練、身体計測(月1回実施) ・ノメディアデー(第3水曜日実施) ・文字(1~3月)

*英語で遊ぼう(3.4.5歳児 月3回実施)

*スポーツ教室(3.4.5歳児 月2回実施)

2) 職員行事等

・リーダー会(月4~5回実施) ・ノー残業デー(第2水曜日) ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施)

<随 時>

1) 保育園内行事

・園外保育 ・保護者会役員会 ・ママ楽カラ弁の日 ・フッ化物洗口(2月まで)
・エコ活動 ・砂場・植木・園舎内消毒

2) 地域貢献等行事

・地域清掃 ・地域子育てサロン(出前保育) ・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)

3) 職員行事等

・全体職員会(年2回実施) ・職員健康診断(年1回実施) ・研修報告、法人内イベント参加
・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

4) その他

・全保護者個別面談(1日1クラス1名の保育参加・6~9月実施) ・日々検温(園児・保護者・職員) 室内外消毒

10. 研修等実施及び参加状況

※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/15	管理監督者研修	法人内	1名	12/18	管理職員が考える職場内のストレスマネジメント研修	園外	1名
8/5	保幼小連携(接続期カリキュラム)研修会	園外	1名	1/28	今求められる新たな保育環境	〃	1名
9/10	保育所における自己評価ガイドライン	〃	3名	1/29	事故事例から学ぶ事故防止	〃	2名
9/18	実際の災害から学ぶ災害対応強化研修	〃	1名	2/5	保育所等における事故防止の実践事例	〃	2名
9/30	保育の現場における安全管理研修	〃	1名	2/12	保育の質の確保と働きやすい環境づくり	〃	1名
10/28	保育園等における健康安全管理	〃	2名	2/17	BCP(事業継続計画)研修	〃	1名
10/30	保育園等における日常時の食育と非常時(災害・感染)対応	〃	3名	2/19	保育所における働き方改革の取り組み	〃	1名
				2/26	働き方改革とこれからの施設運営を考える	〃	2名
11/6	保育給付認定(2・3号)継続利用事務説明会	〃	1名	3/6	宮崎県災害派遣福祉チーム員登録研修	〃	1名
11/9	メンタルヘルス研修	法人内	1名	3月	子どもの発達と支援研修	〃	3名
11/11.12	キャリアアップ マネジメント2020	園外	1名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
みんせいかん職場体験	7/3.7/9.7/14	2名	宮崎学園短期大学2年生 実習	11/4~11/17	3名
医療管理専門学校ボランティア1年生	10/3	1名	宮崎学園短期大学1年生 実習	2/15~3/1	2名
宮崎学園短期大学ボランティア2年生	10/17	2名			

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 	<ol style="list-style-type: none"> 1. } コロナ禍のため、統一したマニュアル作成ができなかったが、コロナ感染症対策だけは重点的にできた。 2. } 引き続き取り組んでいく。 3. } 福社会の一員として働くうえで、また、社会人として、人として、法令厳守は絶対であることの周知はできていると思うが、徹底までには至っていないので、継続していく。 4. } 5. 全体職員会にて、保育士会倫理要項を読み合わせし、周知を深めた。 6. 今年度は該当する研修等がなく、参加できなかったため、次年度へつなぐ。 7. ことあるごとに周知し、心して取り組んでいるので、信頼度は高まっていると思う。 8. 次年度まで引き続き取り組んでいく。 9. 意識がまだまだ不十分だと感じるため、共通理解の上、取り組んでいきたい。
②	<ol style="list-style-type: none"> 法人内でセーフティーネットについて周知・理解を深め、地域の方々の支援に繋がります 地域機関・民生委員・との連携をはかりながら、困っている人・困りごと等の情報を得られるようにつとめます 課題の多い家庭の支援や援助を積極的におこないます 他の福祉施設や、児童館、学校などと連携を図り情報交換をおこなっていきます 子供と一緒に地域を回り案内文を届けたり、地域の方と顔を合わせる機会を作り相互に安心して繋がる窓口をつくります 月に一回、職員や子ども達と地域貢献清掃活動[ぴかぴかすみよし]を実施します 園の様子や取り組みをホームページを活用発信したり 回覧板で活動の様子を伝えたり、園行事への案内・お誘いを積極的に行います 	<ol style="list-style-type: none"> 1. } コロナ禍の中で、地域との交流や連携がはかれず、困りごとの情報は得られなかった。 2. } 3. 地域にはわからないが、保護者面談での相談事には、物質的な支援が必要な家庭はなく、心の支援と見守りが必要だった。 4. } 園外に出る機会ほとんどなかったため、実施できていない。 5. } 6. } 7. うまく活用発信ができず、不十分で、今後の課題である。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ul style="list-style-type: none"> 8. 子育て支援”にここ広場”や園庭開放を、より充実させ、多くの人に活用してもらえよう広報面でも工夫していきます 9. 地域行事等で、施設や園庭開放・備品等の貸し出し・提供を行うことで地域とのつながりや活性化に貢献します 10. 保育の専門性を活かして出前保育や職員(人材)派遣等、地域の活性化に貢献します 11. 園内研修等通して、社会福祉法人としての役割を職員が認識し取り組むことへの意識向上を図ります 	<ul style="list-style-type: none"> 8. } コロナ禍の中、子どもたちの安全のために外部の人を制限したため、残念ではあるが、実施できなかった。 9. } 10. 前半1回だけ住吉公民館の子育て広場に職員を派遣でき、出前保育で貢献できた。 11. 少しずつ、社会福祉法人の役割について意識向上できている。
③	<ul style="list-style-type: none"> 1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います 2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組めます 3. 働きやすい環境づくりを推進します 4. 福祉社会の一員として自覚と誇りをもち、職務を遂行します 5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます 6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方ができるように対応していきます 7. 人材育成は指導内容や方法等を共通基準で意図的・計画的に実施します 8. 福祉の仕事のやりがい魅力について、理解促進を図り研修を受講し専門性を高めます 9. 財務管理能力の向上に取り組めます 10. 主任と副主任が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します 11. マネジメント能力の向上に取り組めます 12. ICTといった先進的な技術を用いた業務効率化に取り組めます 13. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます 14. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 本部情報誌等を活用し、周知できたが、教育まではできていない。 2. ラジオ体操での健康維持と、体調等不調の時は、個別に声かけし、早目の治療や休息を促すことができた。 3. 職員間で話し合いながらすすめることができている。継続中。 4. ひとりひとりが福祉社会の一員としての自覚をもって行動できていると思う。(特にコロナ禍での責任ある行動) 5. 保育士として福祉の仕事のやりがい等、発信できた。(永井T) 6. できる限り、個人の事情に応じてあげて、働き続けられるように対応しているが、今後も重要な課題である。 7. 計画的な育成まではできていない。 8. 研修の場が少なかったが、個別には、今後とも専門性を高めていきたい。 9. 中・長期計画に基づいて取り組んでいるが、管理能力は不十分で課題である。 10. 3人で連携して取り組んでいて、次期リーダーを育成中です。 11. できていないので、今後も取り組んで能力の向上に努めたい。 12. 各クラス1台のパソコンを設置し、記録等は全てパソコン上で処理でき、ほぼ持ち帰りはなくなった。 13. } 常に職員間で意見を出し合い、創意工夫しながら取り組んでいるが、現状はまだまだで、今後もしっかり取り組んでいく。 14. }

9. 行事等実施及び参加状況

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/2	入園・進級おめでとう会	園主催	園児	12/23	イルミネーション点灯式	園主催	5歳児・保護者
7/1	水遊び祈願祭	〃	〃	12/24	クリスマス誕生会	〃	園児
7/6	星の子まつり	〃	〃	12/24	クリスマスクッキング	〃	5歳児
7/13	交通安全教室	〃	2・3・4・5歳児 指導員	1/7	たこあげ会	〃	園児
8/8	さくらの夕べ	〃	5歳児・卒園児	2/2	豆まき会	〃	〃
8/27	夏のお楽しみ会	〃	園児	2/12	写真撮影	〃	園児
8/31	水遊び納め	〃	〃	2/19	自衛消防訓練	〃	園児・職員
10/3	ふれあい運動会	〃	2・3・4・5歳児 保護者	2/25	宮崎大好き活動 in 青島	〃	5歳児
10/22	芋掘り	〃	園児	2/25	お買い物体験	〃	〃
11/5	シェイクアウト訓練	宮崎県	園児・職員	2/27	招待お茶会	〃	5歳児・保護者
11/12	七五三詣り	園主催	園児	3/3	ひままつり誕生会	〃	園児
11/16	みかん狩り遠足	〃	4・5歳児	3/13	卒園式	〃	5歳児・家族
12/5	楽しい発表会(以上児)	〃	3・4・5歳児 保護者	3/15	修了式	〃	園児
12/6	楽しい発表会(未満児)	〃	0・1・2歳児 保護者	3/18	お別れ遠足	〃	〃
12/16	もちつき会	〃	園児	3/18	思い出の旅	〃	5歳児
12/23	うんちくん講座	NPO	5歳児	3/24	お別れ会	〃	園児・職員
12/23	さくらの焼き芋屋さん	園主催	5歳児・園児				

<月例行事>

1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり

- ・お誕生会(月1回実施)
- ・運動遊び(2・3・4・5歳児)(月4回実施)
- ※英語で遊ぼう(2・3・4・5歳児)(月2回実施)
- ・お茶会(5歳児)(月1回実施)
- ※スイミング(3・4・5歳児希望者)(月1～2回実施)
- ・文字のおけいこ(年8回)
- ・防災訓練(月1回実施)
- ・身体計測(月1回実施)
- ・お弁当の日(月1回実施)

2) 職員行事等

- ・職員会(月1回実施)
- ・給食検討会(月1回実施)
- ・遊具安全点検(月1回実施)
- ・お茶会参加(月1回実施)
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)
- ・リーダー会

<随 時>

1) 保育園内行事

- ・健康診断(年2回実施)
- ・歯科検診(年1回実施)
- ・尿検査(年1回実施)
- ・クッキング(年1回実施)
- ・園外保育

2) 地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- ・ゴミ拾いボランティア(年1回実施)

3) 職員行事等

- ・健康診断(年1回実施)
- ・食育野菜作り、美化活動(花植え・清掃)(通年実施)
- ・法人内イベント参加
- ・法人内・園内外研修参加(10項目目へ詳細を記載)
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
6/26	電解水使用について	園内	8名	9/3	保幼小連携(接続期カリキュラム)研修	園内	10名
7/5	管理監督者研修	法人内	1名	9/4～5	保育実践研修	園外	1名
8/5	保幼小連携研修会(リモート)	園外	1名	9/18	災害対応力強化研修	〃	1名
8/17	保幼小連携研修会(リモート)	〃	7名	9/20～21	障害児研修	〃	1名
8/18	保幼小連携研修会(リモート)	〃	4名	10/10～11	保護者支援・子育て支援研修	〃	1名
9/2～3	乳児保育研修	〃	1名	11/6	新入職員研修	法人内	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
11/9	メンタルヘルス研修	法人内	1名	12/18	一斉メール研修会(リモート)	法人内	1名
11/17	BCP研修	〃	1名	2/5	医学基礎知識について	園内	11名
12/16	医学基礎知識研修	園外	1名	2/10～11	保健衛生・安全対策研修	園外	1名
12/17	一斉メール研修会(リモート)	法人内	1名	2/13～14	保護者支援・子育て支援研修	園外	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎医療管理専門学校	10/9	1名	宮崎医療管理専門学校	10/19～29	1名

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 統一したリスクマネジメントに関する仕組み・マニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正処置を行います 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 	<ol style="list-style-type: none"> 主任研修で統一したマニュアル等を作成する予定だったが、コロナの関係で研修が延期になった為、次年度行う予定 ヒヤリハット記載事項を職員会等で伝え合い、今回監査の際に熱性けいれんを重大事故発生だと判断された事で、より全職員で話し合い周知する機会が持てた 保育所保育指針や保育所職員ハンドブックを再度見直す様声は掛けたが、教育とまではいかなかった。今後行っていきたい 法人の情報紙等で適正な処理の仕組みは周知していると思う。また、アンケート等でも相談や連絡出来る状態になっている為、素早く処置出来るのではないと思う 保育士・調理師と言う専門職のプロとして、子ども達の育ちや保護者の育ちに少しは、手助けする事が出来た。今後も続けていきたい 今年度は人権研修等も中止になり、研修に参加する事は出来なかったが、日頃より認識はしていた 前もって承諾書を頂く事で保護者に理解を頂き、必要最小限の個人情報の発信とした 事務局の方が動いて下さり、内部統制の意味や個別業務のプロセス等を勉強出来る機会があった。今後更に勉強していきたい 購入品の金額等を伝えたり、職員がコストの必要性を自ら考える機会を与える事で一部の職員は意識が高まった。今後、全職員にも広めていきたい
②	<ol style="list-style-type: none"> 地域機関や民生委員との連携を図る事で、情報を得られる様に努めます 育児相談、課題の多い家庭への支援や援助を積極的に行う事で、子育て支援の充実化を図ります 地域のゴミ拾いをしたり、挨拶をしたり等コミュニケーションをとる事で、安全対策に努めます 	<ol style="list-style-type: none"> 電話で連絡を取り合う機会を持ち状況は把握出来たが、コロナの関係で情報を得るまではいかなかった 育児に関して相談を受けた方に対しては、こちらからも積極的に情報提供やアドバイス等行えた。今後は子育て支援にも力を入れていきたい 保育園のご近所の方とは、コミュニケーションを図る事は出来たが、地域とまではいかなかった。今後、コロナが落ち着いたら進めていきたい

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<p>4. AEDが保育園に設置されている事を、地域の方にも知って頂き、もしもの時には利用して頂きます</p> <p>5. 子ども110番の家を受けると共に、地域の方に避難場所として活用してもらおう様周知します</p> <p>6. 地域のお祭りや行事に積極的に参加して、繋がりを深めます</p> <p>7. 地域の状況を把握し、子育て広場・熟年者交流等を進め情報発信を行い、必要なニーズに応じられる様に努めます</p>	<p>4. 保育園にAEDがある事を示すステッカーは貼っているが、公の場で伝える機会はなかった。コロナが落ち着いたら伝えていきたい</p> <p>5. 子ども110番の家を受けの事は無かった。また、台風の際に地域の方より危なくなったら保育園に避難しても大丈夫ですかと尋ねられた為、避難場所としての活用を地域の方にもっと伝えていきたい</p> <p>6. コロナの関係で地域のお祭り・行事は全て、中止になった。落ち着いたら、積極的に参加したい</p> <p>7. コロナの関係で今年度は交流等を進める事は、出来なかったが、子ども達の様子を掲示出来る写真で伝え、プレゼントを事業所に託す事は出来た。今後も続けていきたい</p>
③	<p>1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います</p> <p>2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます</p> <p>3. 働きやすい環境づくりを推進します</p> <p>4. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明分化していきます</p> <p>5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます</p> <p>6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方ができるように対応していきます</p> <p>7. 職員が自らの将来の姿を描くことができるような仕組み作りに取り組みます</p> <p>8. 福祉の仕事のやりがい魅力について、理解促進を図り研修を受講し専門性を高めます</p> <p>9. 財務管理能力の向上に取り組みます</p> <p>10. 主任と副主任が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します</p> <p>11. マネジメント能力の向上に取り組みます</p> <p>12. ICTといった先進的な技術を用いた業務効率化に取り組みます</p> <p>13. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます</p> <p>14. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます</p>	<p>1. 日頃より何でも話せる様な環境作りに心掛けると共に、事務局の方もアンケートを行ったり、情報紙で伝えたりして下さった</p> <p>2. 仕事や時間に少しでもゆとりが持てる様な行事の進め方や職員配置に考慮した。今後も続けていきたい</p> <p>3. お互いを認め合う事に心掛け、徐々に何でも話せる様な環境は整ってきたが、色々な年代層の職員間もスムーズに行く様今後は考えていきたい</p> <p>4. コロナの関係で受け入れを断る事もあったが、今後は解りやすいマニュアル作りに心掛けたい</p> <p>5. 事務局の方でHPに動画で福祉の仕事の魅力を伝えて頂いたが、今後は、もっと中堅的な職員がその魅力が伝えられる様な機会を作っていく事が今後の課題だと思う</p> <p>6. 子育て世代のパート職員等には、働きやすい時間帯で責任の少ない仕事をお願いした。今後も出来るだけそうしていきたい</p> <p>7. 今の現状が精一杯の状況で、なかなか将来の姿を考える余裕が無かった為、今後は職員の人数、園児数等を考慮しながら余裕を持って仕事に取り組める様にしたい</p> <p>8. 理解は出来ているものの推進するまでではなく、おまけに今年は研修も中止が多かった為、今後徐々に進めていきたい</p> <p>9. 勉強会等には参加できたが、なかなか難しく今後も努力が必要である</p> <p>10. まずは、主任・副主任が主体的・自主的に動く事が出来る環境を整える事が今後の課題だと思う</p> <p>11. 今年は研修にも参加できなかった為、今後は研修等に積極的に参加して、マネジメント能力をつけていきたい</p> <p>12. NASシステムを取り入れ、クラスで書類等打てる様になったが、まだまだ慣れない職員も多い</p> <p>13. 話し合い、はじめのうちは確保出来ていたが、後半になるにつれ統一が図れなくなり確保出来なくなった。再度検討していきたい</p> <p>14. 日々の業務で余裕の無い状況だったが、場合によっては協力体制は取れていたと思う。今後も効率化に努めていきたい</p>

＜ 住 吉 東 保 育 園 ＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和41年4月1日 2) 利用定員 100 名
3) 概要

地域住民の要望により、敷地が自発的に提供され、昭和41年4月定員60名で市が設置。昭和48年9月保育需要に伴い増築90名定員となる。宮崎市東北部に位置し、施設園芸広がる豊かな自然に恵まれ、地域の人々に支えられながら幅広い保育内容を実施している。平成15年4月より宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。園舎の老朽化に伴い、平成20年5月に移転新築となる。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として定員を100名とする。

2. 職員に関する事項

施設長… 廣瀬久美子 主任保育士… 日高規子 保育士… 17名 調理員… 4名 その他… 1名
(内パート 2名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 111 % ・年間入所率 108 %

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
		①	標準	62	62	62	62	62	64	64	64	63	64	
	短時間	2	2	3	3	3	1	1	1	2	1	2	2	23
②	標準	34	34	32	32	32	34	35	35	34	35	33	33	403
	短時間	3	3	5	5	5	3	1	1	3	2	4	4	39
③	標準	2	2	2	5	5	6	7	7	7	10	10	10	73
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	標準	98	98	96	99	99	104	106	106	104	109	105	105	1,229
	短時間	5	5	8	8	8	4	2	2	5	3	6	6	62

※ ①は2号定員(3歳以上児)、 ②は3号(1.2歳)、 ③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

・標準 1日平均 2名 (午後6時以降) ・短時間1日平均0.2名(午前8時前・午後4時以降)

- 3) 一時預かり保育事業 ・年間延利用者数 23 名
4) 障がい児保育事業 ・障がい児童数 1 名
5) 育児相談事業 ・随時相談(在園児保護者・見学者も含む) 4件

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 ・年間延退所者数 4 名 2) 退所理由 ・転園 3名 ・市外転居 1名

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 令和2年6月2日 (新型コロナウイルス感染症対策により期中監査は中止)
2) 宮崎市指導監査 新型コロナウイルス感染症対策のため書面検査

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	700,000 円	延長保育促進事業補助金	300,000 円
一時預かり保育事業補助金	2,607,000 円	新型コロナウイルス感染症対策補助金	1,497,000 円

7. 寄付金収入

寄 付 者 (目 的 等)	金額
宮崎オーシャンライオンズクラブより (子供用災害用ライフジャケット50着)	325,000 円

8. 施設整備等に関する事項

- ・乳児室前デッキリフレッシュ塗装工事
- ・デッキ園庭側リフレッシュ工事
- ・庭園木造ハウス補修工事
- ・合併浄化槽嫌気ろ床ろ材補強工事
- ・バイオプロテクト(抗菌コート)施工
- ・雨漏り修繕工事
- ・ハンディクリーンオゾン発生器(2台)購入
- ・はらぺこあおむし避難車購入
- ・移動用PAアンプ購入
- ・冷凍冷蔵庫購入
- ・除菌洗浄水生成器購入
- ・ノートパソコン購入
- ・カラー複合機購入

9. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/3	入園 進級おめでとう会	園主催	全園児 職員	12/25	クリスマス誕生会	園主催	全園児 職員
6/15	食育活動(ピーマン収穫体験)	地域農家	年中年長児・JA	2/2	節分	〃	〃
6/22	自衛消防訓練	園主催	全園児 職員	2/16	写真撮影	〃	年長児
7/1	水遊び開始	〃	全園児	2/25	自衛消防訓練	〃	全園児 職員
7/7	夏のお楽しみ会	〃	全園児 職員	3/3	ひな祭り会	〃	〃
8/28	水遊び終了	〃	全園児	3/13	卒園式	〃	年長児 保護者
10/3	ひがしっこ運動会	〃	以上児 保護者	3/15	修了式	〃	全園児 職員
10/16	芋ほり	〃	全園児 すみよし	3/19	お別れ会	〃	〃
10/27	宮崎大好き(青島の旅)	〃	年長児	3/23	就学前交通安全教室	〃	〃
11/5	シェイクアウト訓練	宮崎県	全園児 職員	3/25	お別れ遠足	〃	〃
12/12	クリスマス発表会	園主催	全園児 保護者				

<月例行事>

- 1) 保育園内行事 ※の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
- ・誕生会、防災訓練、身体測定、お弁当の日(月1回実施) ※和太鼓(4・5歳児)*英語(3・4・5歳児)(月1～2回実施)
 - ※スポーツ教室(3・4・5歳児)(月2回実施)
- 2) 職員行事等
- ・職員会議(月1～2回実施) ・給食会議(月1回実施) ・遊具・安全点検(月1回実施)
 - ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施) ・リーダー会

<随 時>

- 1) 保育園内行事
- ・健康診断(年2回) ・尿検査、歯牙検診(年1回) ・園外保育 ・エコ活動
 - ・クッキング(春・夏・秋・冬) ・読み聞かせ、食育活動、宮崎大好き活動
- 2) 地域貢献等行事
- ・地域との交流(上記実施状況に記載)
 - ・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載)
- 3) 職員行事等
- ・職員健康診断(全員年1回)
 - ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
 - ・法人内各種委員会・担当者打合会等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/15	管理監督者研修会	法人内	1名	11/17	BCP策定委員会	法人内	2名
8/5	幼保小連携研修会	園外	1名	10/6・13・15・ 16 21・23・ 11/10・20	子育て支援員研修会	園外	1名
8/5	乳児保育研修会	〃	1名				
9/4・5	保育実践研修会	〃	1名	11/28・29	食育アレルギー研修会	園外	1名
9/14・15	保健衛生・安全対策	〃	1名	12/11	児童虐待防止の取り組み推進研修(WEB)	園内	3名
9/18	災害対策応力強化研修会	〃	1名	2/10・11	保健衛生・安全対策研修会	園外	1名
9/20・21	障がい児研修会	〃	1名	2/13・14	保護者支援・子育て支援研修	〃	1名
10/19・20	乳児保育研修会	〃	1名	3/1	東小学校引継ぎ会	〃	1名
11/6	新入職員研修会	法人内	1名	3/5	広報部会	〃	1名
11/9	メンタルヘルス研修会	〃	1名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間	人数
宮崎学園短期大学	11/4～17	1名

12. 方針に沿った取り組み状況

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知教育し運用します 公益通報窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います 倫理綱領を全職員に周知教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 	<ol style="list-style-type: none"> 1. } 感染症マニュアル等は作成し園内研修等を行ったが周知徹底はできていない。次年度への課題 2. } 今後、福祉会の主任会で統一したマニュアルの作成を進めていきたい。 3. コンプライアンス体制等の周知は、情報誌を配布するにとどまっている。職員にわかりやすく説明し周知徹底が今後の課題。 4. 今後周知教育を行う。 5. 周知教育ができなかったため、園内研修等で周知していき園児の尊厳を守っていきたい。 6. 研修参加ができなかった。研修の機会があれば参加していく 7. 個人情報の園内研修を実施。引き続き個人情報保護の徹底を図っていく。 8. 本部と連携を取りながら引き続き進めていく。 9. 事業計画や予算書を職員に配布し意識付けを行ったが、意識できないこともあるので今後も話をする機会を設ける。又共有するものを大切にする気持ちも今後も持たせていく。
②	<ol style="list-style-type: none"> 地域行事に和太鼓演奏で参加し交流を深めます 子育てサロンを通し子育ての悩み相談を行います 地域イベントに協力します 災害時の取り組みとして、避難場所としての開放や備蓄の充実を図ります 緊急時近隣の企業との連携を図ります 定期的なごみ拾いの中で防災散歩を取り入れ、近隣の確認や危険箇所把握に努めます 地域ケア会議に参加し、保護者支援の継続に取り組みます]}について理解関心を深めてもらうため、園庭開放日を設 園の取り組みや様子がわかるよう、ホームページや回覧板等を活用し発信していきます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. } 新型コロナウイルスのため地域行事、イベント参加が実施できなかった。状況を確認しながら、今後参加できるものは協力していきたい。 2. } 3. } 4. 災害時の取り組みが、できなかった。備蓄の充実もまだ不十分なので、備蓄の把握や備蓄に適しているものの補充等行うことが課題 5. 近隣に避難場所の要請にとどまったので、実際に避難訓練を今後行っていきたい 6. 今年度散歩も思うように実施できなかった。危険箇所等しっかりと確認し安全に気を付け園外保育を楽しませていきたい。 7. 新型コロナのため実施がなかった。 8. 新型コロナのためできなかったこともあるが、園庭開放日の設定曜日等、今後十分に検討していきたい 9. 園内の様子を玄関前やフェンスに掲示し、保護者に伝えることはできた。ホームページの活用が十分でないため、活用方法を今後検討していきたい。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. パワーハラスメント防止策、対応策を周知し、職員教育を行います 2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます 3. 働きやすい環境づくりを推進します 4. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し、基本姿勢を明文化していきます 5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます 6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態工夫し多様な働き方ができるように対応していきます 7. 職員が自らの将来の姿を描くことができるような仕組みづくりに取り組みます 8. 福祉の仕事のやりがい魅力について理解促進を図り、研修を受講し専門性を高めます 9. 財務管理能力の向上に取り組みます 10. 主任と副主任が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します 11. マネジメント能力の向上に取り組みます 12. ICTといった先進的な技術を用いた業務効率化に取り組みます 13. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます 14. 現在の業務内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. どんなことがパワーハラスメントになるのか、ハラスメントの研修等を今後も受講し、再確認していく 2 健康維持のための、今年度ラジオ体操は各クラスで話し合いできる時間を設定し行うことができていた。労災防止でできることを又考えていきたい 3. 年休希望を記述してもらい、休みも取りやすくなっていると思う。お互い様という意識も随分持ってきている。今後も継続していきたい。 4. 実習生向けのマニュアルの整備が不足しているので、マニュアル整備が今後の課題。 5. 情報発信が足りない。情報発信の方法を考えて、仕事の楽しさを知らせていきたい 6. 雇用時間等多様な働き方ができるように、今後も対応する 7. 将来の姿を描く仕組みはできていない。今後仕組み作りを検討していきたい 8. コロナの為研修が中止になり受講できないものがあった。今後受講できるものは専門性を高める為にも受講を進めていく。 9. 次年度も予算等、把握しながら財務管理を行ってきたい。 10. リーダーの育成に至らなかった。クラス担任になると難しい部分がある。リーダー育成が今後の課題。 11. 目標を達成するために手段を考えたり、職員を管理していくことが難しく、なかなか思うように進まない状況にあると思う。研修等で管理能力の知識を得ていくようにする 13 クラス職員に休憩時間を考えてもらい、複数担任のところは交代でとるようにした。行事が近くなると、時間通り取れない場合もあるが、できるだけ取れる体制を作ることが今後の課題 12 } パソコンでの書類作成、記録を行い効率化を図ったが、複数担任の場合思うように出来ないこともあった。効率化をすすめるためには、何が必要か、どうすれば 14 } 良いか職員と話し合い進めていきたい。

8. 施設整備等に関する事項

- ・グリストラップ蓋取替換工事
- ・0歳児室畳枠・畳修繕
- ・日よけメッシュテント購入
- ・避難車購入
- ・パソコン1台購入
- ・オゾン発生器購入
- ・次亜塩素酸水生成器(ミニクローラ)購入
- ・モフモフの家(遊具)購入
- ・砂場枠取り換え工事
- ・バイオプロテクト(抗菌コート)施工

9. 行事等実施及び参加状況

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/3	入園・進級式	園主催	園児・職員	11/10	秋の遠足・動物園	園・エコマザー	以上児
5/14	野菜・いもの苗植え	〃	園児	11/13	七五三詣り	園・富吉神社	年中・年長
5/27	春のミニ運動会	〃	園児	12/12	楽しい発表会	園主催	以上児親子
7/1	水あそび安全祈願祭	〃	全園児	12/16	焼き芋大会	〃	以上児
7/7	七夕祭り	〃	〃	12/23	総合防災訓練	〃	園児
7/21	不審者侵入対策訓練	〃	園児	12/24	クリスマス会	〃	園児
10/1	お月見だんごづくり	〃	年長児	R3.2/2	節分	〃	園児
10/15	いもほり	〃	以上児親子	3/13	卒園式	〃	年長児親子
10/17	ふれあい運動会	〃	以上児親子	3/19	修了式	〃	年少・年中・未満児
10/20	ミニ運動会	〃	未満児	3/26	お別れ会	〃	園児
10/28	エコマザー講座	園・エコマザー	以上児				

<月例行事>

- 1) 保育園内行事 *の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
- ・お誕生会、身体計測、お弁当の日、防災訓練(月1回実施)
 - ・文字のおけいこ(3月 2回実施)
 - ・英語で遊ぼう(4・5歳児) *和太鼓(5歳児)
 - ・体育遊び(3・4・5歳児)(月2回実施)
- 2) 職員行事
- ・職員会、遊具安全点検、給食検討会(月1回実施)
 - ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)

<随 時>

- 1) 保育園内行事
- ・園外保育 ・クッキング教室、健康診断、蟻虫検査(年1回実施)
 - ・絵本貸し出し ・歯科健診、尿検査(年1回実施)
- 2) 地域貢献行事
- ・地域ゴミ拾いボランティア
- 3) 職員行事
- ・職員健康診断(年1回実施)
 - ・法人内・園内・各種外研修(10項目へ詳細を記載)
 - ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/8	保幼小連携	園外	1名	11/5.6.13.16	食育ウェブ研修	園外	10名
7/9	コミュニケーション研修	〃	1名	11/11.12	キャリアアップ(マネジメント)	〃	1名
7/15	管理監督者研修	法人内	1名	11/19	生目特別支援研修	〃	1名
9/14.15	キャリアアップ研修(乳児保育)	園外	1名	11/19	メンタルヘルス研修	法人内	1名
9/14.15	キャリアアップ研修(保健衛生・安全対策)	〃	1名	11/28.29	キャリアアップ研修(食育・アレルギー対応)	園外	1名
9/18	災害対応強化研修	〃	1名	12/12	児童虐待防止の取り組み推進研修	〃	16名
9/24	チーム力を高めるコミュニケーション研修	〃	1名	2/8.9	キャリアアップ(乳児保育)	〃	1名
9/26.27	キャリアアップ(保護者支援・子育て支援)	〃	1名	2/18	BCP(事業継続計画)	〃	1名
9/30	保育の現場における安全管理	〃	2名	2/25	幼保小連携引継ぎ会	〃	1名
10/21	保育内容としての一環の食育	〃	3名				

11. 実習・ボランティア等受入れ状況

なし

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 2. 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 3. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します 4. 公益通報窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し不正行為の早期発見とその是正措置を行います 5. 倫理綱領を全職員に周知教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 6. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します 7. 利用者のプライバシーや個人情報保護を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します 8. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 9. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 	<ol style="list-style-type: none"> 1. } 園独自のマニュアルは作成しているが、職員全員への周知・教育は出来なかった。また、統一したマニュアルは、本年度作成できなかったため、来年の課題である 2. } 3. コンプライアンス体制の教育が行き届いていなかったため、周知・教育していきたい 4. 公益通報窓口等については来年度職員へ周知・教育していく予定 5. 利用者や個人の尊厳は守られていると思うが倫理綱領については話し合い確認していきたい 6. 研修等に参加し、人権に関する意識を高めていきたい 7. 個人情報等については守られている。今後も継続し信頼性を高めていきたい 8. 内部統制の勉強会に参加し運用し始めている 9. 職員が、購入伺いを出す事により物品の金額を把握できるようになってきた
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域のゴミ拾いを職員又は年長児も一緒に行います 2. 地域の行事に参加します 3. 地域の方と一緒に農業体験を行う機会を持ちます 4. 園だよりを地域の店舗・公民館等に貼らせてもらい園の情報を伝えます 5. 地域を歩いて地域の立地条件等を確認します 6. 地域消防の方々と話しをする機会を持ち情報を得ます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員の取り組みが1回だった。定期的活動として回数を増やしていきたい。また、年長児は出来なかったため、来年度は取り組みたい 2. 今年は、参加出来なかった。来年度は出来ると思う 3. 地域の方の小さな畑で芋苗植えから収穫まで体験する事が出来。 4. 園だよりは自治会が回覧して下さるので情報発信は出来ている 5. 立地条件を全職員が把握しているのか確認が出来ていないので、話し合いを持ちたい 6. 地域消防に入っている保護者の方がいるので話しを聞くことは出来た。今後、アドバイスをもらい防災に関して具体策を話し合っていきたい
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います 2. 働きやすい環境づくりを推進します 3. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます 4. 主任と副主任が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します 5. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます 6. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. アンケートの結果を踏まえ、今後の防止対策に取り組んでいく 2. 勤務体制・休日の取り方等働きやすい環境づくりには取り組めたと思うので継続していきたい 3. 園だよりでは保護者の方に地域版では地域の方に子育て・園の取り組み等少しずつ発信出来ている 4. リーダーが主体的に行動できるように意識を高めていきたい 5. 休憩が取れるよう話し合い等してきたが、十分に取れないこともあった。職員での話し合い・実践が課題 6. お互いに協力し合いながら業務等の効率化に今後も取り組んでいきたい

＜住吉南保育園＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和43年4月1日 2) 利用定員 100 名
3) 概要

住吉地区南部の子供の増加と交通事情による危険性もあり、地域の協力と援助により蓮ヶ池の一部を埋め立てて昭和43年4月宮崎市により設置した。障害児・乳児保育等幅広い保育需要の対応に努めている。平成15年4月より、宮崎市の受託経営から法人の直接経営となる。老朽化に伴い園舎の建替えを行い、平成17年9月に竣工する。平成18年4月、定員を60名より90名に変更する。平成27年4月に待機児童解消対策の一環として利用定員を100名に変更。

2. 職員に関する事項

施設長… 宮越純子 主任保育士… 泉田史子 保育士… 22名 調理員… 5名
(内パート5名.調理員兼任1名) (内パート2名.保育兼任1名)

3. 各種事業に関する事項

- 1) 保育園利用状況 ・3月入所率 115 % ・年間入所率 114 %

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(名)
		①	標準	65	65	64	64	64	64	65	66	66	66	
	短時間	4	4	5	5	5	5	4	2	2	3	2	2	43
②	標準	33	33	31	32	30	31	32	34	34	31	30	29	380
	短時間	3	2	4	3	5	4	3	1	1	4	4	5	39
③	標準	5	5	6	7	8	11	12	13	13	12	12	12	116
	短時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	13
合計	標準	103	103	101	103	102	106	109	113	113	109	108	107	1,277
	短時間	8	7	10	9	11	10	8	4	4	9	7	8	95

※ ①は2号定員(3歳以上児)、②は3号(1.2歳)、③は3号(0歳)

2) 延長保育事業

- ・標準 1日平均 4名(午後6時以降) ・短時間 1日平均 0.2名(午後4時以降)

3) 一時預かり保育事業

- ・年間延利用者数 59名

4) 障がい児保育事業

- ・障がい児童数 1名

5) 学童保育事業

- ・年間延利用者数 73名

6) 子育て支援事業

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため中止

7) 育児相談事業

- ・相談件数 3件 随時相談(在園児保護者)

4. 退所児童に関する事項

- 1) 退所状況 ・年間延退所者数 6名 2) 退所理由 ・転居5名、幼稚園転園1名

5. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 令和2年6月1日 (新型コロナウイルス感染症対策により期中監査は中止)
2) 宮崎市指導監査 新型コロナウイルス感染症対策のため書面検査

6. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
保育士等確保のための処遇改善補助金	736,000 円	一時預かり保育事業補助金	2,607,000 円
延長保育促進事業補助金	340,687 円	特別支援保育事業補助金	825,000 円
新型コロナウイルス感染症対策補助金	1,451,000 円		

7. 寄付金収入 なし

8. 施設整備等に関する事項

- ・調理室ガステーブル交換 ・キュービクル修理工事 ・移動用ポータブルアンプ購入
・歯ブラシ保管庫(2台)購入 ・パソコン購入 ・ロンブルテント設置工事 ・園内殺菌抗菌作業

9. 行事等実施及び参加状況

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
4/6	入園・進級おめでとう会	園主催	全園児	11/12	クッキング(マフィン)	園主催	年長児
6/11	園児健診 (6/23)	〃	全園児	11/13	マーチング披露	〃	年長児・年長児祖父母
5/15	交通安全教室	〃	3・4・5歳児	11/17	園児健診 (11/27)	〃	全園児
5/15	クッキング(ピザトースト)	〃	年長児	11/25	青島探検	〃	4.5歳児
5/21	ミニこいのぼり運動会	〃	全園児	11/25	フローランテ	〃	2.3歳児
6/10	歯科健診	〃	全園児	12/3	クリスマスリースづくり	園・トロピカルファーム	年長児
6/25	JRの旅 育成牧場	〃	年長児	12/8	おもちつき会	〃	全園児
7/1	プール開き	〃	全園児	12/26	みんなえがお発表会	〃	2・3・4・5歳児
7/15	プラム採り体験	園・トロピカルファーム	年長児	2/2	豆まき会	〃	全園児
7/29	おまつりごっこ	園主催	全園児	2/16	宮崎科学技術館(プラネタリウム)		年長児
8/26	クッキング(ポップコーン)	〃	年長児	2/16	住吉公園ウォーキング	園主催	3.4歳児
8/28	プール納め	〃	全園児	3/3	ひなまつり会	〃	全園児
9/23	クッキング(おはぎ)	〃	年長児	3/6	卒園式	〃	年長児・保護者
10/1	クッキング(お月見団子)	〃	年長児	3/10	就学前交通指導	交通安全協会	年長児
10/3	森の家族運動会	〃	2・3・4・5歳児	3/11	みんな仲よし交流会	園主催	全園児
10/28	いもほり交流	園・すみよし	年長児	3/16	おわかれ会	〃	全園児・年長保護者
10/21	自衛防災訓練	園主催	全園児	2/23	動物園遠足	〃	全園児
11/5	シェイクアウト参加	〃	全園児	3/24	夢のパン試食会	園・リビエール	年長児
11/9~27	保育参観週間	〃	0.1歳児保護者	3/25	修了式	園主催	全園児

<月例行事>

- 1) 保育園内行事 *の行事は新型コロナウイルス感染症対策のため、未実施の月あり
- ・誕生会・弁当の日、発育測定、防災・防犯訓練(月1回実施) ・お歌の広場(毎週月曜日)
 - * 英語で遊ぼう(3.4.5歳児) (月2回実施) * スポーツ教室(2.3.4.5歳児) (月2回実施)
- 2) 職員行事等
- ・腸内細菌検査(調理員毎月、その他の職員2月に1回実施) ・遊具・安全点検、職員会(リーダー会 週1回実施)

<随 時>

- 1) 保育園内行事
- ・園外保育・絵本貸出・歯牙検診(年1回実施) ・硬筆(年長児)1月~3月 ・健康診断(年2回実施)
 - ・フッ化物洗口(4.5歳児) ・ぎょう虫・尿検査 ・パンアカデミー(1回) ・園内美化活動(年12回実施)
- 2) 地域貢献等行事
- ・ボランティア・実習生受入れ(11項目へ詳細を記載) ・幼保小連携推進協議会会議参加 (年1回参加)
- 3) 職員行事等
- ・職員健康診断(全員年1回実施) ・ゴミ拾いウォーキング ・研修報告・法人内イベント参加・環境美化清掃
 - ・法人内・園内外研修参加(10項目へ詳細を記載)
 - ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目へ詳細を記載)

10. 研修等実施及び参加状況

※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/15	管理監督者研修	法人内	1名	10/19.20	キャリアアップ乳児保育	園外	1名
7/16.17	キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース	園外	1名	10/23	あいあい教室(明星支援学校)	〃	1名
8/5	幼保小連携接続カリキュラム	〃	1名	10/28	保育園における健康安全管理	〃	1名
9/4.5	キャリアアップ保育実践	〃	1名	10/30	保育園における日常時の食育と非常時対応	〃	1名
9/18	災害対応力強化研修	〃	1名	11/6	新入職員研修	法人内	1名

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
11/9	メンタルヘルス研修	法人内	1名	2/12.19.25	保育所等における働きやすい職場づくり	園外	1名
11/10	保育者のための保護者支援	園外	1名	2/10.11	保健衛生・安全対策	〃	1名
11/11.12	キャリアアップマネジメント	〃	1名	2/12.15	キャリアアップ乳児保育	〃	1名
11/28.29	キャリアアップ食物アレルギー対応	〃	1名	2/20.21	キャリアアップ食物アレルギー対応	〃	1名
12/9	福祉の基礎知識習得	〃	1名	2/8~10	こどもの発達と支援	〃	1名
1/22.29.2/5	保育所等における事故予防	〃	1名	2/18	こどもあそび研修	〃	1名

11. 実習・ボランティア等受入れ状況 なし

12. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される保育園 ② 地域に根ざす保育園 ③ 組織力のある保育園

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. 統一した虐待に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 2. 統一した感染症等に関するマニュアル等を作成し、全職員に周知・教育し運用します 3. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知教育し運用します 4. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います 5. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 6. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します 7. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します 8. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 9. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナウイルス感染症における法人内の統一マニュアルを全職員に配布し、感染時の流れを共通理解する事ができた。今後も、職員が油断することなく感染防止に努めていきたい 2. 虐待マニュアルは、園内マニュアルでは周知することはできたが、おおまかな内容なので法人の統一マニュアルの作成が実行できればと思う 3. 年度初めに、重要事項や法人の情報紙を読み合わせすることで職員に周知し共通理解に努めた 4. 週1回のリーダー会を通して再度確認し、全職員が情報を共有するよう周知した 5. 6. 7. HPに保護者限定を設ける事や、一斉メールの発信で、安心と信頼を得ることができたと思う。 今後、一斉メールをうまく活用し利用者との情報共有の連携を図っていきたい 8. 実行する事ができなかった 9. 身近に出来ることからエコを意識して実行できていたので、コスト削減につながったと思う
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法人内でセーフティーネットについて、周知・理解を深め、地域の方々の支援に繋がります 2. 合同避難訓練を実施して、地域と協力していける様につながりを持ちます 3. 地域のゴミ拾いをしながら、危険な場所はないか安全に気を配ります 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナウイルス感染症の流行のため実行できなかった。これから状況を見ながら地域とも関わっていきたい 2. 3. 地域のゴミ拾いを通して、避難場所の公園に猫の糞が多い事をあらためて知り、意識するようになる。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<p>4. 地域の高齢者宅へのお誕生訪問を継続して行います</p> <p>5. 地区総会で場所を提供したり、親子向けの園庭開放を慣れた方には随時利用していただきます</p> <p>6. 地域の方に情報を発信していただきながら、伝承遊びの伝授やクリスマスリース作りなどのイベントを催し、保護者・地域の方同士が交流できる環境を整えます</p> <p>7. 地域行事の要請があれば、親子での参加も促しながら可能な限りは無理の無いよう参加します</p>	<p>4. } 新型コロナウイルス感染症の流行のため実行できなかった。 これから状況を見ながら地域とも関わっていききたい</p> <p>5. } 地域の方が、避難場所の公園の草刈り・園庭の花の苗の提供・ぶどう狩りの声掛けなど、園に協力的でありがたい。 これからも共存していききたい。</p> <p>6. }</p> <p>7. }</p>
③	<p>1. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組みます</p> <p>2. ボランティア・実習生向けのマニュアルを作成し基本姿勢を明確化していきます</p> <p>3. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し、多様な働き方ができるように対応していきます</p> <p>4. 人材育成は指導内容や方法等を共通基準でに意図的に計画的に実施します</p> <p>5. 職員が自らの将来の姿を描くことができるような仕組み作りに取り組みます</p> <p>6. 財務管理能力の向上に取り組みます</p> <p>7. 主任と副主任が連携し、自主的なリーダーの育成を目指します</p> <p>8. 休憩時間を確保できるよう、皆で話し合い工夫し取り組みます</p> <p>9. 現在の業務の内容・流れを見直し効率化に努め、協力体制づくりに取り組みます</p>	<p>1. 毎朝、ラジオ体操・メンタルヘルス研修で修得したヨガを子ども・職員で実行することで体をほぐして勤めることができた</p> <p>2. 実習生向けのマニュアル作成に取り組むことができなかった</p> <p>3. 職員の生活にあった業務形態が出来るよう、職員間でも理解・協力し勤務体制を組むことができた</p> <p>4. 園内研修を充実させ、研修を受けた職員が、限られた時間で工夫して発表することで自己研鑽に繋がり、職員も共通理解することができた</p> <p>5. 全職員までには至らなかったが、園芸・木育など、各々担当を決めることで責任感を持ち、積極的に取り組み活動することができた。</p> <p>6. 法人会計システムがとても見やすく、常に財の動きを確認し向上に努めた</p> <p>7. 主任・副主任が中心になり、リーダー間で話し合い問題改善に取り組んだり、担当制保育についての研修を企画したりと職員育成に積極的に務めることができた</p> <p>8. 密を考え休憩室でゆっくり過ごすことはできなかったが、各自でコーヒープレイクの時間はとれた</p> <p>9. 月案・児童表などの書類を勤務時間内にできるようシフトを組み、残業や持ち帰り業務がないよう取り組むことができた</p>

＜ 児童養護施設 みんなせいかん ＞

1. 施設の概要

- 1) 認可年月日 昭和23年1月1日 2) 定員 30名
 3) 概要

終戦直後、故河谷裕俊氏が戦災浮浪児を収容保護したのを受け継ぎ、昭和21年旧生活保護法による施設として認可経営を宮崎市厚生援護会(宮崎福社会の前身)に委託、昭和23年児童福祉法 第41条による施設として認可。昭和55年7月「民生館養護部」から「宮崎民生館」に改称する。平成24年3月建物老朽化により谷川町から阿波岐原町へ移転改築。平成25年8月に「みんなせいかん」へ改称する。平成29年1月生計困難者に対する相談支援事業を開始。

2. 職員に関する事項

施設長 …中村秀子 主任 … 中菌均、桑田美紀子 支援員 …18名(パート2名) 職業指導員…1名
 心理療法担当職員 …1名 家庭支援専門相談員(主任兼務) 里親支援専門相談員…1名
 個別対応職員…1名 事務員 … 1名 調理員 … 4名 その他 … 1名

3. 利用者に関する事項

1) 措置入所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
幼児	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	8	8	106
小学生	12	12	11	11	11	12	12	12	12	12	13	13	143
中学生	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
高校生	5	5	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	57
計	30	30	28	28	28	30	30	30	30	30	30	30	354

- 2) 一時保護委託 ・年間延人数 99 名

4. 退所者に関する事項

1) 退所状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
退所数		1	1							1		2	5

- 2) 退所理由 ・家庭復帰 ・就職 ・措置変更
 3) 退所者来所状況 ・年間来所延人数 10 名

5. 事業について

- 1) 宮崎市子育て短期支援事業(ショートステイ) ・年間延利用者数 35 名
 2) みやざき安心セーフティーネット事業(生計困難者に対する相談支援) 1 件
 3) 一時保護事業(宮崎県婦人相談所事業受託) ・利用件数 0 件

6. 監査に関する事項

- 1) 法人内監査 令和2年6月1日 (新型コロナウイルス感染症対策により期中監査は中止)
 2) 県指導監査(書面監査) 令和2年 9月18日 指摘事項 なし

7. 評価に関する事項

社会的養護関係施設自己評価実施

8. 補助金に関する事項

内容	金額	内容	金額
児童処遇改善助成金	66,770 円	宮崎県児童養護施設等環境改善事業補助金	7,300,000 円

9. 寄附金収入

寄付者(目的)	金額	寄付者(目的)	金額
井本徹(利用者へ)	50,000 円	釘崎清一郎(利用者へ)	30,000 円
S1みやざき-たまゆら(利用者へ)	50,000 円	有限会社廣建設(利用者へ)	300,000 円
真北聖子(利用者へ)	20,000 円	押川一生(利用者へ)	10,000 円
株式会社セントラル観光(利用者へ)	100,000 円	宮崎県共同募金会(利用者へ)	33,660 円
日本児童養護施設財団	10,000 円		

10. 寄付金事業積立金に関する事項

寄付者	令和2年度当初積立金残額	今年度積立取崩金額	取崩し金使途及び金額		令和2年度期末積立金残額
原田恒男遺言 執行人 弁護士中嶋謙介	27,374,200 円	538,750 円	公文月謝(幼児分)	299,750 円	26,835,450 円
			幼児イス	32,000 円	
			幼児テーブル	42,000 円	
			避難車	165,000 円	

11. 施設整備等に関する事項

- ・畳張り替え工事
- ・オゾン発生器購入
- ・シャッター増設工事
- ・フェンス増設工事
- ・ホール扉増設工事
- ・地域小規模用物件壁増設工事
- ・地域小規模用物件消防設備設置工事

12. 行事等実施及び参加状況

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
5/9	祝う会	施設	児童・職員	11/15	こはひな会招待BBQ	地域	地域・児童・職員
5/10	幼児 市民の森レク(年長児)	〃	〃	11/18	幼児 育成牧場レク	施設	児童・職員
5/22	幼児 市民の森レク	〃	〃	11/22	小男子 男子レク	〃	〃
6/28	美容体験	地域	地域・児童・職員	11/29	幼児 市民の森レク	〃	〃
7/5	小規模女子 映画鑑賞レク	施設	児童・職員	12/19	大掃除	〃	〃
7/5~7/7	七夕	〃	〃	12/24	クリスマス会	〃	〃
8/8	幼児 映画鑑賞レク(以上児)	〃	〃	12/27-1/3	ウィンターメモリー	〃	〃
8/11	サマーメモリー	〃	〃	2/2	節分	〃	〃
9/14	幼児 動物園レク	〃	〃	2/25	幼児 動物園レク	〃	〃
10/2	先輩に学ぶ	〃	地域・児童・職員	3/2	幼児 動物園レク(わかば組)	〃	〃
10/4	ビーチヨガ	地域	〃	3/5	幼児 動物園レク(幼稚園組)	〃	〃
10/6	幼児 萩の台公園レク	施設	児童・職員	3/3.4.5	映画鑑賞	〃	〃
10/11	秋休みレク	〃	〃	3/7	小男子 久峰公園レク	〃	〃
10/30	歯磨き指導	地域	地域・児童・職員	3/28	送る会	〃	〃
11/3	小男子 科学技術館レク	施設	児童・職員	3/29, 30	こはひな会招待レク	地域	地域・児童・職員
11/8	市民一斉清掃	地域	地域・児童・職員				

<月例行事>

1) 施設内行事

- ・防災訓練、身体測定、児童会、安全教育(月1回実施)
- ・和太鼓(月 2~ 3回実施)
- ・性教育(月 1 ~ 2回実施)
- ・心理療法(月 30~ 40回)
- ・個別対応(月平均 9回)

2) 地域貢献等行事

- ・ゴミ拾い(月1回実施)

3)職員行事

- ・職員会、調和会、献立作成会議、ケース研究(月2回実施) ・小グループ会議(年3回)、施設内外安全点検(月1回実施)
- ・腸内菌検査(調理員毎月、その他の職員2ヶ月に1回実施)

<随時>

1)施設内行事

- ・食育活動(野菜作り等) ・調理実習(年28回実施) ・嗜好調査 ・誕生会 ・防犯訓練
- ・高校3年生自立訓練 ・卒園生アフターケア

2)地域貢献等行事

- ・ボランティア・実習生受入れ(14項目～詳細を記載)
- ・電話相談 ・里親研修(年8回) ・畑提供 ・公民館清掃(年5回実施)

3)地域参加行事

- ・前浜自治会行事(年1回実施) ・ボランティア招待行事(年3回実施) ・橿地区社会福祉協議会会議(年1回実施)

4)職員行事

- ・職員健康診断(全員年1回実施、夜間を伴う業務者年2回) ・法人内イベント参加
- ・法人内外研修参加(13項目～詳細を記載)
- ・法人内各種委員会・担当者打合せ等参加(本部12項目～詳細を記載) ・社会的養護第三者評価自己評価

13. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
6/2	新入社員等防火研修会	施設外	2名	11/28	発達障がい支援者基礎研修	施設外	2名
6/11	新入社員等防火研修会	〃	2名	11/30	子どものPTSDのアセスメント研修	〃	5名
6/30	記録技術研修(保育・児童)	〃	1名	12/8	チーム力を高めるコミュニケーション研修初任者編	〃	2名
7/13	児童福祉施設職員合同研修会1	〃	3名	12/10	性加害児童への対応研修	〃	2名
7/15	管理監督者研修	法人内	1名	12/16	福祉職員のための医学基礎知識研修	〃	2名
9/10～11	キャリアパス対応生涯研修中堅職員コース	施設外	1名	12/17	職場研修担当者養成研修	〃	1名
9/18	災害対応力強化研修	〃	2名	1/7～8	キャリアパス対応生涯研修管理職員コース	〃	1名
10/3	子どもの虐待防止セミナー	〃	1名	1/29	児童養護施設職員指導者研修	〃	1名
10/7～8	職場研修担当者養成研修	〃	1名	2/6～7	トラウマフォーカスト認知行動療法(TF-CBT)研修	〃	1名
10/20～21	キャリアパス対応生涯研修初心者コース	〃	2名	2/19	ファミリーソーシャルワーク研修	〃	2名
11/6	新入職員研修	法人内	1名	2/19	全国児童養護施設中堅職員研修	〃	4名
11/9	メンタルヘルス研修	〃	1名	2/25	養育者の関わり方からみるアタッチメント	〃	9名
11/10	保育者のための保護者支援研修	施設外	1名	3/6	宮崎県災害派遣福祉チーム員基礎研修	〃	1名
11/13	リスクマネジメント研修	〃	1名	3/10	退所者児童就労支援研修	〃	1名
11/14	子ども・若者総合相談センターわかば講演会	〃	1名	3/21	九州ライフストーリーワーク実践交流会熊本大会	〃	1名
11/26	EQマネジメント研修	〃	1名				

14. 実習・ボランティア等受入れ状況

学校名等	期間及び人数	学校名等	期間及び人数
里親普及促進センター	7/18、9/16～17、9/22、26…各2名 9/23、30、10/3～4…各2名 10/16、10/17～18、11/14～15…各1名	宮崎国際大学	10/5～9…2名 11/2～6…2名 11/9～13…2名 12/7～11…1名 12/14～18…2名 12/21～25…1名
医療管理専門学校	6/8～17…2名 10/19～28…1名	福岡こども専門学校	7/6～10…2名 11/16～25…2名
宮崎学園短期大学	9/8～18…1名 2/18～28…1名 9/23～10/2…2名	宮崎公立大学	10/12～16…2名

15. 方針に沿った取り組み状況 ① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育します 2. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います 3. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 4. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します 5. 利用者のプライバシーや個人情報を保護し、信頼性の高い福祉サービスを提供します 6. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 7. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 8. 地域小規模児童養護施設設置に向けて準備をします 9. BCPに基づく訓練を実施して見直し充実させていきます 10 評価の改善を行い、再度自己評価に取り組みます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法人でコンプライアンス関係の整備に取り組んでいる。まずは職員会議で法人倫理綱領の周知から図っていききたい。 2. 法人で、公益通報保護規定が制定された。次年度職員会等で周知し、不正行為の早期発見に努めたい。 3. 年度初めに全国児童養護施設協議会倫理綱領の読み合わせを行い、全職員に周知徹底を図った。また、暴力アンケートや生活アンケートを実施し、児童のニーズの把握を行い、対応した。次年度は、宮崎福祉会倫理綱領の周知を図りたい。 4. 事例検討会の実施や人権についてのチェックリストを年4回実施し、結果について職員間での周知・徹底し、意識の改善ができた。来年度は年2～3回は事例検討会を行っていききたい。 5. 年度初めに全職員が個人情報保護についての誓約書を提出して意識を促した。また、児童が通う幼稚園や学校等に協力して頂き、個人情報の保護を行った。 6. 法人主催の内部統制勉強会で、プロセス構築に向けて確認ができた。 7. まずは業務改善のアンケートを実施し、業務に対しての効率化を図った。コストに関する情報を職員会を通して伝えていききたい。 8. 設置に向けてチームを組み、物件の情報を集め、検討を重ね、R3年4月スタートできることになった。準備において職員の労力をかなり要した。次年度は、家庭に近い養護環境として充実させていききたい。 9. 災害(台風時)マニュアルの見直しや、コロナ感染時の対処法やマニュアルの見直しを行い全職員で意識統一を行った。また、シェイクアウトでの訓練により、反省、改善点が明らかになった。 10. グループでの自己評価を行い、全体の評価に繋げた。今後は評価から明確になった課題に対し、積極的に取り組んでいききたい。
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. CSWを中心にみやざき安心セーフティーネット事業に取り組みます 2. ショートステイ事業や里親レスパイトケアに加え一時預かり事業を実施します 3. 里親支援機関として里親制度の普及促進を図り、里親専門相談員を中心に実習の充実や支援に取り組みます 4. 子育て相談等の電話相談に応じ、ケースによっては行政等の相談機関へ繋いでいきます 5. 退所した児童のアフターケアに取り組みます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今年度は一件の相談でとどまった。事例報告を行い、職員にも周知していききたい。 2. ショートステイ事業35名の受け入れだった。今後も地域のニーズにできる限り、対応していききたい。 3. 里親専門相談員が里親会議にも積極的に参加した。また、7組の実習を受け入れた。今後も積極的に受け入れたい。 4. 子育てやその他の相談に応じた。その都度、記録に残し必要に応じて、関係機関へ繋いだ。 5. 退所児童に対して、随時連絡をとり、相談に応じて対処し、記録に残してきた。今後もアフターケアを積極的に行いたい。

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ul style="list-style-type: none"> 6. 災害時の取り組みとして、地域との防災訓練を充実させます 7. 子ども110番の家として地域の安全に努めます 8. 学校や警察と連携して登校時の見守り活動を実施します 9. ボランティアの受入れ・交流を積極的に行い、施設や子どもへの理解を図ります 10. 地域の会議や行事に積極的に参加します 	<ul style="list-style-type: none"> 6. コロナの影響もあり、実施できなかった。来年度は状況を考慮し実施したい。 7. 玄関付近に目立つように、マークを貼っている。今後も地域住民には安全な場所としてアピールしていきたい。 8. 小学校では安全部に入り、地域住民の方々や保護者の方と一緒に見守り活動を行った。また、登校時には、職員が引率を行った。 9. 今年度はコロナの影響でボランティアの受け入れが少なかった。しかし、交流や招待に関しては、状況を考慮し積極的に参加できた。今後は受け入れも積極的に行いたい。 10. コロナの影響で中止になる行事が多かった。憶地区社協の会議や地区の草刈り、公民館清掃また、市民一斉清掃等に参加した。今後も積極的に地域貢献していきたい。
③	<ul style="list-style-type: none"> 1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います 2. 毎朝のラジオ体操等の徹底とメンタルヘルスの施設内研修を実施します 3. ノー残業デー・年休取得等を徹底して働きやすい職場づくりに努めます 4. 学校や関係機関等への情報発信に努め、PR活動をすすめます 5. 新人職員育成担当者を配置してフォローアップ体制を整えます 6. 主任の財務管理能力の向上に取り組みます 7. リーダー会議を充実して、主任と各グループリーダーが情報を共有し連携していきます 8. リーダーとして必要なマネジメント能力の向上に取り組みます 9. 業務の内容・見直しをして効率化に努めます 10. 休憩時間を確保できるように話し合い、工夫し協力体制づくりに取り組みます 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 法人内で、パワーハラスメントについてのアンケートを実施。法人の情報誌にて、パワハラ・セクハラの禁止事項が掲載されたので、職員会で紹介し、意識の統一を図った。 2. 毎日のラジオ体操は行ってきたが、メンタルヘルスの施設内研修は実施できなかった。来年度は実施したい。 3. 年休取得について、目標値を、ほぼ達成できた。ノー残業DAYについては、再度、意識して取りくむ必要がある。 4. 保育士の養成校でPR活動を定期的に行う事ができた。今後は広報誌を配布したり、行事への参加やボランティアを募るなど、積極的に活動の場を広げていきたい。 5. 各グループでリーダーを配置し、相談しやすい環境を設けたが実際は、日常の業務に追われて、不十分だった。来年度は新人育成の担当者を設けたい。 6. 今年度は、財務管理に関しての取り組みができなかった。来年度は積極的に取り組みたいと思う。 7. 毎月2回のリーダー会、毎月1回のフレッシュ会を通して情報の共有や課題に対しての共通理解ができた。来年度も実施していきたい。 8. 職員会を通して、マネジメントについて話し合い等をもったが、実際は不十分である。来年度はリーダーのマネジメント能力の向上に積極的に取り組み、施設内外での研修等も検討したい。 9. 業務改善アンケートを全職員に実施した。また、職員会でも業務の見直し等を行っている。今後も積極的に行っていきたい。 10. 職員会でも休憩の取り方について話し合いの場を設けたり、職員同士で声をかけ合いながら休憩時間を確保した。今後もフレッシュできる時間を設けるよう取組んでいきたい。

10. 行事等実施及び参加状況 ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

月/日	行事名	実施	参加者等	月/日	行事名	実施	参加者等
7/14	慰霊祭	施設	利用者	10/29	保育園芋掘り参加(天神の森きらら保育園)	天神の森きらら保育園	利用者・園児
9/16	敬老祝賀会・秋祭り	〃	〃	12/22	クリスマス会	施設	利用者
10/16	保育園芋掘り参加(住吉東保育園)	住吉東保育園	利用者・園児	2/19	なんでも相談	〃	〃
10/28	保育園芋掘り参加(住吉南保育園)	住吉南保育園	〃				

<月例行事>

1) 施設内行事

- ・レク活動、避難訓練、自治会

2) 職員行事等

- ・職員会議、リスクマネジメント委員会、権利を守る委員会、栄養課会議(月1回実施)
- ・職員腸内細菌検査(栄養士1ヶ月1回、その他2ヶ月1回)

<随 時> ※ 新型コロナウイルス感染症対策により、中止した行事は記載していません

1) 施設内行事

- ・利用者健康診断(年1回心電図検査及びレントゲン検査実施)
- ・クラブ活動(フラダンスクラブ2回実施) ・茶話会、映画鑑賞(随時実施)

2) 施設外行事

- ・利用者就労先の各種行事参加(随時参加)

3) 地域貢献等行事

- ・実習生・ボランティア受け入れ(12項目へ詳細を記載)

4) 職員行事等

- ・入所判定委員会(年20回実施) ・業務改善委員会(年7回実施) ・行事企画委員会(年3回実施)
- ・ケース検討会議(年15回実施) ・リスクマネジメントセルフチェック(年1回実施)
- ・虐待防止セルフチェック(年3回実施) ・職員ストレスチェック(年1回実施)
- ・自己評価(年1回実施) ・研修報告(年1回実施) ・合同防災訓練(11/5実施)
- ・防災訓練反省会(年7回実施) ・職員健康診断(全職員年1回実施) ・広報誌発行(年1回発行)
- ・ノー残業デー(毎月第2水曜日実施) ・法人内外研修参加(11項目へ詳細を記載)
- ・法人内各種委員会・担当者打合会等参加(本部12項目へ詳細を記載)

11. 研修等実施及び参加状況 ※一部オンライン研修

月/日	研修名等	実施	参加数	月/日	研修名等	実施	参加数
7/2	会計・財務管理研修	施設外	1名	11/9	メンタルヘルス研修	法人内	2名
7/10	認知症の基本理解研修	〃	1名	11/13	リスクマネジメント研修	施設外	1名
7/15	管理監督者研修	法人内	1名	11/19	後輩に正しく仕事を教えるティーチング研修	〃	1名
9/15	福祉職員のための医学基礎知識研修(大人)	施設外	1名	11/20	組織の接遇力アップ研修	〃	1名
9/16～17	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程・初任者コース	〃	1名	11/26	職場の雰囲気を変えるEQ感情マネジメント研修	〃	2名
10/1	労務管理研修Ⅳ	〃	1名	12/4	介護職場におけるリスクマネジメント研修	〃	1名
10/22	利用者主体支援研修(高齢、障がい)	〃	4名	2/16	チームビルディングのためのリーダーシップ研修	〃	1名
11/6	宮崎福祉会新入職員研修	法人内	1名	3/19	宮崎市給食施設等栄養士研修会	〃	1名
11/6	タイムマネジメント研修 チームリーダー編	施設外	2名				

12. 実習・ボランティア等受け入れ状況

学校名等	期間	人数	学校名等	期間	人数
宮崎県社会福祉協議会～教職員介護体験	11/9～11/13	2名	はまゆう会～縫製ボランティア	随時	3名
宮崎福祉医療カレッジ～社会福祉士相談援助実習	10/8～11/10	1名	個人ボランティア	〃	1名
和洋研～音楽ボランティア	10/27	10名			

13. 方針に沿った取り組み状況

① 信頼される施設 ② 地域に根ざす施設 ③ 組織力のある施設

方針	具体的取り組み	取り組みの状況・結果及び今後の課題等
①	<ol style="list-style-type: none"> 1. コンプライアンス体制に関する教育・見直しを行い、全職員に周知・教育し運用します 2. 公益通報相談窓口、法令違反行為等に関する相談や通報の適正な処理の仕組みを周知し、不正行為の早期発見とその是正措置を行います 3. 倫理綱領を全職員に周知・教育し、利用者の人権を尊重し個人の尊厳を守ります 4. 認識を深めるよう、人権教育研修等に参加します 5. 利用者のプライバシーや個人情報を守り、信頼性の高い福祉サービスを提供します 6. 内部統制システムの整備・運用を行い、公認会計士による助言・見直しを行います 7. 職員に対してコストの意識を醸成するための取り組みを行います 8. 虐待についてのセルフチェック表を活用し、職員が自己の支援について振り返る機会を設けることで虐待の早期発見・早期改善を図ります 9. 委員会を中心に職員会議の中で虐待に関する勉強会を実施し、虐待についての意識づけ及び情報の共有を図ります 10. 虐待防止マニュアルを全職員に配布し、周知・徹底を図ります 11. リスクマネジメントについてのセルフチェック表を活用し、職員が自己の支援について振り返る機会を設けることでリスクの低減を図ります 12. 委員会を中心に事故リスクの原因究明及び分析を密に行い、改善に向けた取り組みやマニュアルの見直しを適宜行います 13. 委員会を中心に服薬事故防止マニュアルの周知・徹底を図り、誤薬ゼロを目指します 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉法及び生活保護法、その他関係法令の理解に努めるとともに、職員の倫理観が醸成されるよう適宜話をを行った。また、権利を守る委員会(旧虐待防止委員会)の活動の中で利用者支援に関する内部統制(不適切な支援に対するチェック体制等)の強化を行い一定の成果がみられている。今後も継続していきたい。 2. 公益通報相談窓口や処理の仕組みの周知までには至らなかった。今後は仕組みの理解に努め全職員に周知することで不正行為の早期発見と是正に努めていきたい。 3. すみよしの倫理綱領を整備し、職員会議や新人職員研修時に教育を行った。特に、常に相手の立場で物事を考えることや、利用者の自己選択・自己決定のもと支援を行うよう話をを行った。今後も全職員が常にモラルと責任を持った行動を心掛けられるようにしていきたい。 4. 法人内や施設外の研修に参加し、専門領域の知識を深めることができた。今後は、OJT研修への取り組みにも注力し、お互いが知識を高め合えるようにしていきたい。 5. プライバシーへの配慮について、特に排泄時や入浴時においてはカーテンの使用を徹底した。また、利用者からの悩み事等の相談については他の人に聞かれないよう面会室を利用する等の配慮を行った。個人情報の管理について、利用者の貴重品は鍵付きのキャビネットにて管理し、通帳・印鑑は場所と管理者を分けて管理した。結果、プライバシーや個人情報管理に関しての苦情はなかった。今後も信頼性の高いサービスの提供に努めていきたい。 6. 内部統制システムの整備・運用までには至らなかった。引き続き整備・運用に向けた取り組みを行っていきたい。 7. 器具や備品購入、工事については価格や費用を全職員に伝えるとともに、職員から上がってくる少額な物品購入や行事等の起案についても、必要に応じて目的や市場価格の把握等を意識するよう都度話をを行った。今後も引き続き取り組んでいき、透明性のある施設運営を行っていきたい。 8. セルフチェックを3回実施し、その結果をもとに委員会で内容分析を行い、改善策について全職員に周知を図った。結果、一定の成果はみられたが職員によって意識レベルの違いがみられるため、引き続き継続し改善を図ってきたい。 9. 委員会において毎回テーマを決め、テーマをもとに支援での不安や悩みについて話し合い、結果を職員間で共有し支援に活かすことができた。今後も委員会の回数を重ね、全職員で虐待防止に対する意識を高め合えるようにしていきたい。 10. 全職員へマニュアルの配布を行うとともに、日々のミーティングや職員会議等で発信し、マニュアルの振り返りや徹底を図った。結果、一定の成果はみられたが言葉遣い等において不十分な項目もあるため、引き続き改善を図ってきたい。 11. セルフチェックを行うことで自身の行動を振り返り改めることができた。また、リスクが高いと推測されることについては都度会議を行うことで未然防止が図られた。引き続き継続していきたい。 12. 委員会を中心に毎月ヒヤリハット報告書や事故報告書等をもとに原因分析や対応策について話し合い、周知を図ることで再発防止に努め、一定の成果がみられた。今後はヒヤリハットについての報告手段等の見直し及びクライスマネジメントにも注力していきたい。 13. 看護師との連携を密に図り、服薬マニュアルの見直しや周知徹底を定期的に行った。特に落薬防止対策については、投薬方法を検討し常に再確認できるようにリストを作成する等の改善を行った。結果、落薬件数の減少が図られた。今後も意識の統一を図り誤薬ゼロを目指していきたい。

方針	具体的取り組み	取組みの状況・結果及び今後の課題等
②	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域住民との合同防災訓練を実施します 2. 福祉避難所としての機能を充実させます 3. 災害の際、地域住民の避難場所として施設を開放するとともに、備蓄品や災害用品の充実を図ります 4. 地域交流行事を開催し、地域住民やボランティアの方との交流を図ります 5. 地域の活動や行事に参加し、地域の活性化に協力します 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナウイルスの影響により、地域住民との訓練は中止とした。住吉東保育園との合同防災訓練、“みやざきシェイクアウト”については実施済。今後も新型コロナウイルスのリスクを考慮した上で、可能な範囲で訓練を検討していきたい。 2. 必要な備蓄品や災害用品の拡充を図るとともに、高齢者や障がい者が安心して避難できる環境の維持・管理を行った。今後は新型コロナウイルス感染症対策を意識した環境の整備に努めていきたい。 3. 災害食や簡易トイレ、ランタン等の備蓄品や災害用品の拡充を図った。今後も避難訓練等をとおして備蓄品や環境の更なる改善を図るとともに、避難の受け入れが可能であることを地域住民に周知していく方法について模索していきたい。 4. 新型コロナウイルスの影響により毎年実施している地域交流会を中止とした。次年度は新型コロナウイルスのリスクを考慮した上で、慎重に開催を検討していきたい。 5. 新型コロナの影響により地域行事は全て不参加とした。次年度は新型コロナウイルスのリスクを考慮した上で、慎重に判断していきたい。
③	<ol style="list-style-type: none"> 1. パワーハラスメントの防止策、対応策を周知し、職員教育を行います 2. 職員の心身の健康維持と労災防止に取り組めます 3. 働きやすい環境づくりを推進します 4. 年休を取得しやすい職場環境を構築し、心身のリフレッシュを図ります 5. 積極的な情報発信に努め、福祉の仕事の啓発に努めます 6. 短時間労働や業務の限定など、雇用時間や形態を工夫し多様な働き方ができるように対応していきます 7. 福祉の仕事のやりがい魅力について、理解促進を図り研修を受講し専門性を高めます 8. 財務管理能力の向上に取り組めます 9. 課長と係長が連携し、主体的自主的なリーダーの育成を目指します 10. マネジメント能力の向上に取り組めます 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 職員会議等の場で倫理感の醸成に繋がるような話を行うとともに、ハラスメントの相談窓口や守秘義務等についての説明を行った。結果、今年度も重大なハラスメント案件はなかったが、アンケートの結果、陰口等の問題点がある可能性がみえてきたため、引き続き職員の倫理教育に努めるとともに、全職員が声を出せる職場環境づくりを行っていきたい。 2. 職員へのストレスチェックの実施とともに、面談等をとおして職員のメンタルヘルスケアに努めた。また、腰痛防止のため希望者に対してサポーター等の購入補助を行った。引き続き職員の健康維持に努めていきたい。 3. “職員が働きやすい職場を目指す！”を標語として掲げ、職員会議の場を利用して様々な話を行うとともに、OJTも積極的に取り入れた。また、内部組織の機能強化に努め、上司に相談しやすい雰囲気づくりに注力した。引き続き働きやすい職場環境の構築に努めていきたい。 4. 可能な限り本人の希望する年休を反映した勤務割表を作成している。連休の取得も含め、今後も本人の希望する年休を取得し易いよう業務内容やシフト体制の見直しを行っていきたい。 5. すみよし広報誌「まつぼっくり」を発行し、ホームページの更新も適宜行ったが、福祉の仕事の啓発を目的とした活動までには至らなかった。方法等も含め今後内容を検討していきたい。 6. パート職員について、業務内容や勤務時間等を本人と話し合い、可能な限り本人の希望に沿ったかたちで労働契約を結んでいる。また、産休復帰後の職員や嘱託職員、60歳以上の臨時職員について、宿直回数や投葉業務、担当利用者数を減らす等の配慮を行った。その他、兼業の職員が1名おられる。今後も可能な限り本人の希望に寄り添えるよう柔軟に対応していきたい。 7. 職員会議の場を利用して様々な話を行うとともに、OJTも積極的に取り入れた。専門性を高めるための外部研修については新型コロナウイルスの影響で中止が多かった。次年度はメディアや専門書を活用したOJTを積極的に行っていきたい。 8. 財務について、常に施設長と事務職員とで内容や時期等を精査しながら予算の策定・執行を行った。今後も資金の用途については必要性和計画性を意識するとともに、内部統制を機能させ透明性のある財務管理に努めていきたい。また、次年度は専門スキルの向上に繋がる研修等にも積極的に参加していきたい。 9. リスクマネジメントや虐待防止、個別支援、防災対策に関して、委員会等の専門活動を展開する中で、中心となるリーダー層の育成に務めた。次年度は各分野に課長・係長がオブザーバーとして意図的に関わることで更なるリーダー層の育成に努めていきたい。 10. 施設長・課長・係長がそれぞれの立場におけるマネジメントを展開したが、特に人を育てることについてのマネジメントが課題となった。今後は研修等をとおして管理職・中間管理職としての人材マネジメントスキルの向上に注力していきたい。